

2023年度 学生募集要項

昭和音楽大学 編入学・学士入学・転入学
音楽専攻科、研究生
昭和音楽大学短期大学部 研究生

【注意】

新型コロナウイルス感染拡大状況により、記載している内容に変更が生じる場合があります。
変更等が生じた場合は本学Webサイトにてお知らせいたしますので、出願の際は必ず最新情報をご確認ください。

昭和音楽大学
昭和音楽大学短期大学部

目 次

I. 昭和音楽大学 編入学・学士入学・転入学試験要項	1
II. 昭和音楽大学 編入学試験要項 (昭和音楽大学短期大学部在学者用)	13
III. 昭和音楽大学 編入学・学士入学・転入学 入学後の履修について (共通)	19
IV. 昭和音楽大学 音楽専攻科 入学試験要項	20
V. 昭和音楽大学 研究生 入学試験要項	23
VI. 昭和音楽大学短期大学部 研究生 入学試験要項	26
Web 出願の手順	29
学費支援奨学金申込み	32

試験場のご案内

※本学に在籍中の外国人留学生は、この冊子を参照してください。それ以外の外国人留学生は、別冊子（学生募集要項 外国人留学生）を参照してください。

※アドミッションポリシー(編入学・学士入学・転入学試験)は、「2023年度入学者選抜要項(総合型選抜・特待生選抜・学校推薦型選抜・一般選抜・社会人選抜)」を参照してください。

※昭和音楽大学短期大学部への転入を希望する場合は、別途入試広報室までお問い合わせください。

※出願後、提出書類等について確認の連絡をする場合があります。

〔入試当日に関する事項〕 入試広報室：044-953-6606

〔奨学金等に関する事項〕 学務部学生課：044-953-9835

受験上および修学上の配慮を希望される方へ

疾病および障がい等の理由で、受験上および修学上の配慮を希望される志願者の方は、「受験・修学上の配慮申請書」を本学 Web サイト「入試情報→出願書類」よりダウンロードし必要事項を記入の上、次の期限までにご提出ください。

提出期限…出願予定入試方式の出願開始日 2 週間前まで

※期限を過ぎてからの提出も受け付けます。その際は、提出前に入試広報室までご連絡ください。

提 出 先…〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生 1-11-1

昭和音楽大学 入試広報室 配慮申請書受付係 宛て

お問い合わせ先 入試広報室 0120-86-6606

学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

試験当日の体調管理については十分に注意してください。

I. 2023 年度 昭和音楽大学 編入学・学士入学・転入学試験要項

1. 募集年次

【編入学・学士入学】 3年次（単位修得状況によっては、2年次編入の可能性はある）

【転入学】 2年次または3年次

2. 募集学科・募集人員

【編入学・学士入学】 [3年次] 音楽芸術表現学科 15名 音楽芸術運営学科 5名

【転入学】 [2年次・3年次共通] 音楽芸術表現学科 若干名 音楽芸術運営学科 若干名

3. 出願資格

【編入学】

[3年次] 次のいずれかに該当している者

- (1) 短期大学を卒業した者、または2023年3月卒業見込の者
- (2) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ総授業時数が1,700時間以上あるいは62単位以上であるものに限る）を修了した者、または2023年3月修了見込の者
- (3) 高等学校の専攻科（修業年限が2年以上かつその他文部科学大臣が定める基準を満たすもの）を修了した者、または2023年3月修了見込の者

【学士入学】

[3年次]

大学を卒業した者、または2023年3月卒業見込の者

【転入学】

[2年次] 次のいずれかに該当している者

- (1) 大学において1年次以上を修了した者、または2023年3月修了見込の者
- (2) 本学において上記の者と同等以上の学力があると認めた者

[3年次] 次のいずれかに該当している者

- (1) 大学において2年次以上を修了した者、または2023年3月修了見込の者
- (2) 本学において上記の者と同等以上の学力があると認めた者

受験資格事前審査について

編入学・学士入学・転入学試験の志願者は、本学にて事前に受験資格審査を行います。以下を確認の上、必ず本学入試広報室に照会してください。

【受付期間】

第1回試験締切：10月25日（火） 必着

第2回試験締切：11月22日（火） 必着

第3回試験締切：12月20日（火） 必着

【必要書類】

①受験資格事前審査申込書

（様式は本学Webサイト「TOPページ→入試情報→出願書類」よりダウンロードしてください）

②単位修得・成績証明書

※在学中の場合は、あわせて2022年度単位修得見込証明書（科目名が記載されているもの）の提出が必要です。

③単位修得済（見込）科目のシラバス（講義概要の分かるもの）

※教育職員免許状取得者は次の書類も提出すること。

●学力に関する証明書（弦・管・打楽器演奏家Ⅱコース、舞台スタッフコース、バレエコースを除く）

※これまでに在学した大学・短期大学すべてにおいて「平成29年教育職員免許法令省令に読み替えた新法のもの」で提出してください。（読替の状況によっては、卒業年次に教育職員免許状を授与できない場合があります）

●取得済の教育職員免許状の写し（取得予定者は取得見込証明書）

【書類提出先】

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

昭和音楽大学入試広報室 受験資格事前審査係

4. 入試日程

	出願期間		試験日程	合格発表	入学手続期限
	Web 出願期間 (締切日 23:59 まで)	書類郵送締切日 (必着)			
第 1 回	2022年 11月30日(水) ～12月 5日(月)	2022年 12月 7日(水)	2022年 12月18日(日)	2022年 12月26日(月) 17:00	2023年 1月13日(金)
第 2 回	2023年 1月 6日(金) ～ 1月14日(土)	2023年 1月16日(月)	2023年 2月 2日(木) ～ 2月 3日(金)	2023年 2月13日(月) 17:00	2023年 2月20日(月)
第 3 回	2023年 2月 7日(火) ～ 2月12日(日)	2023年 2月14日(火)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月 4日(土) 13:00	2023年 3月10日(金)

5. 出願方法

本学はすべて「Web出願」です。Web出願の手順は29～31ページを参照してください。

6. 入学検定料

①<第1志望のみの場合> 35,000円

②<第2志望がある場合> 40,000円

※2022年3月～2023年1月開催の講習会に参加した場合、入学検定料を一律3,000円割引いたします。

(注) 有料科目受講者のみ対象です。無料のレッスンおよび個別相談のみの参加は対象外となります。Web出願の入力画面で「講習会参加あり」を選択すると、入学検定料が自動計算されます。

7. 出願書類

	提出書類等	内 容
(1)	編入学・学士入学・ 転入学試験志願票	・Web出願サイトから出願登録後に印刷すること
(2)	履歴票	・本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること
(3)	卒業 (見込) 証明書、 もしくは在学証明書	・出身大学または出身短期大学の学長発行のもの。原本を提出
(4)	成績および 単位修得証明書	※本学卒業生は不要
(5)	受験曲目票	・実技試験 (演奏) がある者のみ提出 ・本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること ※次のコースに出願する者は提出不要 作曲・音楽デザイン、指揮、アートマネジメント、舞台スタッフ、バレエ、音楽教養 (小論文選択者)
(6)	志望理由書	・アートマネジメントコース、舞台スタッフコース、音楽療法コース、音楽教養コースの志願者のみ提出 ・本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること
(7)	小論文	・音楽芸術表現学科志願者のみ提出 ・1,200字程度で記入。課題内容は 11. 小論文課題 を確認すること ・本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること ※音楽芸術運営学科 (音楽教養コースは小論文選択者のみ) に出願する者は、試験当日に出題するため、出願時提出不要
(8)	自作品	・作曲・音楽デザインコース、サウンドプロデュースコース、音楽教養コース (作曲選択者) の志願者のみ提出
(9)	伴奏音源・伴奏譜	・試験時に必要な者のみ提出
(10)	学力に関する証明書	・教員免許状取得希望者のみ提出 (ただし、新法で読み替えたものに限る)

8. 試験場

本学 (南校舎) 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

9. 第2志望

音楽芸術表現学科（ピアノ／弦・管・打楽器）のみ第2志望への出願が可能になっています。
志望ができるコースは次のとおりです。

〔ピアノ〕

ピアノ演奏家、ピアノ指導者、ピアノミュージッククリエイター、ピアノ音楽

〔弦・管・打楽器〕

弦・管・打楽器演奏家、弦・管・打楽器、ウインドシンフォニー

10. 試験科目

〔共通科目〕 面接…小論文（出願時または当日出題）と志望理由書（アートマネジメントコース、舞台スタッフコース、音楽療法、音楽教養コースのみ提出）の内容を含む

〔コース別科目〕

コース・年次			試験科目	試験内容および課題曲等
音楽芸術表現学科	作曲・音楽デザイン	2・3年次	作品提出	楽譜またはメディア（Audio CDまたは音源データ）による自作品を出願時に1作品提出（編曲作品は認めない） （注1）メディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。 （注2）メディアの返却はしません。 （注3）上記の自作品に関する試問を面接で行う。
	指揮	2年次	専門科目	次の①②を両方受験すること ①指揮実技 W. A. Mozart: Overture to <i>Die Zauberflöte</i> , K620（オペラ《魔笛》序曲） ※ピアノ1台による演奏を指揮すること。 ②スコアリーディング ピアノで初見演奏すること
		3年次	実技	次の①②を両方受験すること ①指揮実技 次の課題曲の中から当日指定 (a) W. A. Mozart: Overture to <i>Die Zauberflöte</i> , K620（オペラ《魔笛》序曲） (b) L. v. Beethoven: Overture to <i>Egmont</i> , Op.84（《エグモント》序曲） ※ピアノ1台による演奏を指揮すること。 ②スコアリーディング ピアノで初見演奏すること
	サウンドプロデュース	2・3年次	作品提出	メディア（Audio CDまたは音源データ）による自作品を出願時に1曲提出（編曲作品は認めない） （注1）メディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。 （注2）メディアの返却はしません。 （注3）上記の自作品に関する試問を面接で行う。
			演奏	自由曲1曲（次の①～③の中から選択し、演奏すること。暗譜とする。） ①ポピュラーピアノ ②ポピュラーヴォーカル ※アカペラまたは伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。 ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル（主旋律）を抜いたAudio CDまたは音源ファイルを出願時に提出すること。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。 マイクの使用は不可。 ③インストゥルメンツ（ギター、ベース、ドラムス、サクソフォーン、トランペット、トロンボーンの中から選択） ※ピアノ、ドラムセット等の大型楽器以外は各自持参すること。 ※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の種類はAudio CDまたは音源ファイルを出願時に提出。
	ピアノ演奏家	2・3年次	実技	次の①～③の課題を合わせて、20分以内の演奏をすること。 （繰り返しなしで、暗譜とする） ①J. S. Bach Das Wohltemperierte Clavier (Klavier)第1巻および第2巻の中から任意の1曲（プレリュードとフーガ） ②F. Chopin 12 Etudes, Op.10またはOp.25から任意の1曲 ③自由曲 複数の作品も可
	ピアノ指導者	2・3年次	実技	次の①②の2曲（繰り返しなしで、暗譜とする） ①J. S. Bach Das Wohltemperierte Clavier (Klavier)第1巻および第2巻の中から任意の1曲（フーガのみ） ②自由曲（10分程度。複数の作品も可）
	ピアノミュージッククリエイター	2・3年次	実技	自由曲（10分程度。複数の作品も可。ジャンルは問わない。繰り返しなしで、暗譜でなくても良い。）
	ピアノ音楽	2・3年次	実技	自由曲（10分程度。複数の作品も可。繰り返しなしで、暗譜とする。）
	オルガン	2・3年次	実技	自由曲1曲（10分以内。暗譜でなくてもよい。）

コース・年次			試験科目	試験内容および課題曲等
音楽芸術表現学科	電子オルガン	2・3年次	実技	自由曲1曲（10分以内。暗譜とする。） （使用機種）・YAMAHA ELS-02C・YAMAHA ELS-02X（出願の際に選択すること） （注1）データメディアは音色およびシーケンス用データとしてのみ使用可。自動演奏は不可。 （注2）当日使用可能な記憶メディア（ストレージ）は、USBフラッシュメモリーのみ。スマートメディア、フロッピーディスクは使用不可。 （注3）使用機種について、追加・変更がある場合は本学Webサイト等で告知する。
	弦・管・打楽器	2・3年次	実技	任意の協奏曲（第1楽章または終楽章）またはそれに準ずるもの（暗譜でなくてもよい。伴奏者は各自同伴のこと。）
	ウインドシンフォニー	2・3年次	実技	任意の協奏曲（第1楽章または終楽章）またはそれに準ずるもの（暗譜でなくてもよい。伴奏者は各自同伴のこと。）
	弦・管・打楽器演奏家	2・3年次	実技	P.5以降の「主科実技課題詳細（楽器別）」の中から、いずれかを選択する
	声楽	2年次	実技	イタリア古典歌曲1曲（暗譜。伴奏者は各自同伴のこと）
		3年次	実技	Rossini、Donizetti、Bellini、Verdiの歌曲の中から1曲（暗譜。伴奏者は各自同伴のこと）
	ジャズ／ポピュラー音楽	2・3年次	実技	自由曲1曲（次の①～⑧の中から選択し、演奏すること。暗譜とする。） ※パーカッションはポピュラー音楽コースのみ選択可。 ※ジャズコースで受験の場合、①～⑦は、1コーラス以上のアドリブパートを含めること。 ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォーン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧パーカッション ⑨ヴォーカル ※①②④⑤⑥⑧は、ソロ演奏または音源による伴奏付き。④～⑥は演奏する楽器を抜いた音源を提出すること。 ※③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑨は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル（主旋律）を抜いた音源を出願時に提出すること。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。マイクの使用は不可。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。
	アートマネジメント	2・3年次	小論文	テーマ（アートマネジメント関連）は当日出題（800字以内／60分）
	舞台スタッフ	2・3年次	小論文	テーマ（舞台スタッフ関連）は当日出題（800字以内／60分）
	音楽療法	2・3年次	音楽実技	次の(a)～(c)のいずれか1つを選択し、演奏すること。 (a)歌唱 自由曲1曲。原語で歌う（暗譜でなくてもよい） ※ピアノ伴奏者は大学が用意する。楽譜を出願時に提出すること。 楽譜の1ページの大きさはA4判として台紙(ケント紙等の厚紙)に貼ること。 (b)器楽演奏 任意の楽器による自由曲1曲。使用楽器は音楽学部にかけているコースの楽器から任意に選ぶこと。(暗譜でなくてもよい) ※ピアノ、オルガン、電子オルガン、大型楽器以外の楽器は各自持参すること。 受験曲の演奏には伴奏はつけない。 (c)ポピュラー演奏 次の①～⑧による自由曲(ポピュラー曲)1曲。(暗譜でなくてもよい) ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォーン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧ヴォーカル ※ピアノ、ドラムセット等の大型楽器以外は各自持参すること。 ※②④⑤⑥はソロまたは伴奏付き。③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑧は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。ピアノ伴奏の場合は伴奏譜を、音源による伴奏の場合は、演奏する楽器(またはヴォーカル)を抜いた音源を出願時に提出すること。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。
			小論文	テーマ（音楽療法関連）は当日出題（800字以内／60分）

コース・年次			試験科目	試験内容および課題曲等
音楽芸術運営学科	ミュージカル	2・3年次	ヴォーカル	自由曲2曲(ミュージカルナンバーより選択すること。暗譜。試験時の演奏時間は1曲3分以内とする。) ※1曲3分を超える場合は、演奏の途中で止めることがある。 ※ピアノ伴奏者は大学が用意する。楽譜を出願時に提出すること。 楽譜の1ページの大きさはA4版として製本すること。
			ダンス	振付指導後、音楽に合わせて踊ること(ジャズ・タップダンスを含む)
			視唱	当日出題された8小節程度の旋律を階名または音名または母音で歌うこと
			演技	当日出題された課題を演じること
			小論文	テーマ(ミュージカル関連)は当日出題(800字以内/60分)
	バレエ	2・3年次	実技	レッスン形式(バーとセンター、ポアント)※ポアントは女性のみ
			舞踊史	筆記試験 60分 ※「舞踊史」をすでに昭和音楽大学短期大学部で単位修得済の場合、試験を免除する。
			小論文	テーマ(バレエ関連)は当日出題(800字以内/60分)
	音楽教養	2・3年次	専門科目	次の(1)または(2)を選択すること。 (1)小論文(800字以内/60分) 表現力や自分の考えをまとめる能力をみる。 (2)音楽実技 次の(a)~(g)のいずれか1つを選択すること。 (a)ピアノ…自由曲1曲。(繰り返しなし、暗譜でなくてもよい) (b)弦・管・打楽器…任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏。受験曲の演奏には伴奏はつけない。(暗譜でなくてもよい) ※<弦・管・打楽器コース>の楽器から1つ選択すること (c)歌唱…自由曲1曲(クラシック音楽)。原語で歌う。(暗譜でなくてもよい) ※ピアノ伴奏者は大学が用意する。楽譜を出願時に提出すること。 楽譜の1ページの大きさはA4版として台紙(ケント紙等の厚紙)に貼ること。 (d)電子オルガン…自由曲1曲。(暗譜でなくてもよい) (e)ジャズ…P.10の「実技課題詳細(楽器別)」の中からいずれかを選択 (f)ポピュラー音楽…P.10の「実技課題詳細(楽器別)」の中からいずれかを選択 (g)作曲…楽譜またはメディア(Audio CD または音源データ)による自作品を出願時に1曲提出。形式、編成は自由(編曲作品は認めない) ※メディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。

弦・管・打楽器演奏家コース 主科実技課題詳細(楽器別)

ヴァイオリン〈2・3年次〉

(1) 音階

C. Flesch: Scale System から、任意の長調または短調を選択し、次の内容を演奏すること。(暗譜)
・第5番:すべて
・第6番、第7番、第8番、第9番:冒頭から第4小節まで
・第10番:すべて
ただし、スラー、リズムはハ長調に準ずる。

(2) 課題曲

次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
(a) N. Paganini: 24 Caprices から任意の1曲
(b) 任意のヴァイオリン協奏曲から1つの楽章(緩徐楽章を除く)

ヴィオラ〈2・3年次〉

(1) 音階

C. Flesch: Scale System (Carl Fischer 社出版のヴィオラ編曲版) から任意の調を選択し、次の内容を演奏すること。(暗譜)
・第5番:すべて(♩=80以上のテンポで)
・第6番、第7番、第8番:冒頭から第4小節まで(♩=40~50のテンポで)
ただし、すべてレガートで演奏すること。第5番は1小節ずつスラー、第6番、第7番、第8番は1拍ずつスラーとする。フィンガリングは自由。

(2) 課題曲

次の(a)~(c)のいずれか1曲を選択し、第1楽章(カデンツァ付き)を演奏すること。(暗譜)
(a) W. Walton: Viola Concerto
(b) P. Hindemith: Der Schwanendreher
(c) B. Bartók: Viola Concerto, BB128 (Boosey & Hawkes 版)

チェロ〈2・3年次〉

(1) 音階

J. Loeb: Gammes et arpèges から任意の調を選択し、次の(a)~(d)を演奏すること。(暗譜)
(a) 4オクターヴの音階
(b) 3度の重音階を3オクターヴ
(c) 6度の重音階を3オクターヴ
(d) 4オクターヴのアルペジオ

(2) 課題曲

次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
(a) J. S. Bach: Suites for solo violoncello から第4番、第5番、第6番のいずれかを選択し、その「Prelude」と「Gigue」を演奏すること。
(b) 任意のチェロ協奏曲 第1楽章

コントラバス〈2・3年次〉

(1) 音階

ハ長調の音階とアルペジオ（暗譜）

譜例



※フィンガリングは自由とする。

(2) 課題曲

A. Capuzzi: Contrabass Concerto（ニ長調の版）（Yorke Edition 版）から第1楽章と第2楽章（暗譜でなくてもよい）

ハープ〈2・3年次〉

※本学の楽器を使用すること。

(1) 音階

E. Larivière: Exercices et études pour la harpe, Op. 9 から No.13, No.16, No.17 の3曲（暗譜）

(2) 課題曲

次の(a)～(c)をすべて演奏すること。（暗譜）

- (a) R. N. C. Bochsa: 50 (Cinquante) études (Célèbres études pour la harpe), Op. 34 から No.1
- (b) G. F. Händel: Theme and Variations
- (c) M. Glinka: Variations on a Theme of Mozart

ギター〈2・3年次〉

※ギターはクラシックギターとする。

課題曲

次の①および②を両方とも演奏すること。（暗譜）

- ① 次の(a)～(c)の練習曲からいずれかの1曲

- (a) F. Sor: 20 Studies for guitar (Segovia 版)
- (b) H. Villa-Lobos: 12 Etudos (12 Etudes for solo guitar)
- (c) G. Regondi: 10 Etudes

- ② 次の(a)～(f)の作品から1曲を選択、またはそれと同程度の曲（自由）を1曲演奏すること。

- (a) J. S. Bach: 任意のリュート組曲を1曲
- (b) F. Sor: Grand Solo, Op. 14
- (c) M. Giuliani: Grand ouverture, Op. 61
- (d) M. Castelnuovo-Tedesco: Sonata, "Omaggio a Boccherini", Op. 77
- (e) J. Rodrigo: Invocación y danza
- (f) L. Brouwer: Sonata for guitar

フルート〈2・3年次〉

(1) 音階

長短全調の中から、試験場において指定された調の2オクターヴの音階を、暗譜で演奏すること。（アルペジオを含む。短調は和声的短音階。アルテス2巻を参照）



(2) 課題曲

次の①および②を両方とも演奏すること。（暗譜でなくてもよい）

- ① 次の(a)～(d)のいずれか1曲、またはそれに準ずるもの

- (a) A. B. Fürstenau: 24 Etüden (Bouquets des tons), Op. 125 から1曲
- (b) L. Berio: Sequenza I
- (c) S. Karg-Elert: Sonata appassionata in F sharp minor, Op. 140
- (d) A. Honegger: Danse de la chèvre

- ② 次の(a)～(c)のいずれか1曲を選択すること。演奏箇所は当日指定する

- (a) W.A.Mozart: Concerto in G KV.313 より第1楽章と第2楽章（カデンツァを除く）
- (b) 尾高尚忠: Concerto より第1楽章と第2楽章
- (c) J. Ibert: Concerto より第2楽章と第3楽章

オーボエ〈2・3年次〉

(1) 音階

次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。（♩ = 80 以上、暗譜）
(a) 長短全調の中から、試験場において指定された調の2オクターヴの音階を演奏すること（開始音の音域により、以下の例を参照のこと。短調は和声的短音階）。

演奏例(a)－1 最低音「変ロ」から「1点へ」までの音域内の音で開始する場合



譜例はハ長調
演奏例(a)－2 「1点変ト」から「1点イ」までの音域内の音で開始する場合



譜例はト長調

- (b) 長短全調の中から、試験場において指定された調の2オクターヴのアルペジオを演奏すること。（開始音の音域により、以下の例を参照のこと）

演奏例(b)－1 最低音「変ロ」から「1点へ」までの音域内の音で開始する場合



譜例はハ長調

演奏例(b)－2 「1点変ト」から「1点イ」までの音域内の音で開始する場合



譜例はト長調

(2) 課題曲

次の①および②を両方とも演奏すること。（暗譜でなくてもよい）

- ① F. W. Ferling: 48 Übungen für Oboe (48 Etudes for oboe), Op. 31 から任意の奇数番号曲を1曲
- ② F. Haydn: Concerto in C major, Hob.VIIg:C1 から第1楽章（カデンツァを含む。出版社指定なし）

クラリネット〈2・3年次〉

(1) 音階

長短全調の中から試験場において指定(暗譜)

(2) 課題曲

次の①および②を両方とも演奏すること(計2曲、暗譜でなくてもよい)

- ① 次の(a)または(b)どちらかの曲集から任意の1曲
 (a) E. Cavallini: 30 Capricci (Ricordi 版)
 (b) C. Rose: 32 Etudes (全音もしくは Alphonse Leduc 版)
 ② 次の(a)または(b)のいずれか1つを選択
 (a) C. M. v. Weber: Concerto No.1 in F minor, Op. 73 から第1楽章、Baermann のカデンツァまで(出版社指定なし)
 (b) C. M. v. Weber: Concertino in E flat major, Op. 26 始めから111小節目まで(出版社指定なし)

※バス・クラリネットでも受験可。その場合は出願書類に「バス・クラリネット」と明記すること

ファゴット〈2・3年次〉

(1) 音階

長短全調の中から、試験場において指定された調の2オクターヴの音階を、暗譜で演奏すること。(短調は旋律的短音階)

(2) 課題曲

次の①および②を両方とも演奏すること。(暗譜でなくてもよい)

- ① J. Weissenborn: Fagott-Studien (Bassoon Studies), Op. 8, Vol. 2 第15番、第21番、第33番から任意の1曲
 ② 次の(a)~(j)から任意の1曲を選択すること。
 (a) G. Ph. Telemann: Sonata in F minor から第1、第2楽章
 (b) J. F. Fasch: Sonata in C major から第1、第2楽章
 (c) A. Vivaldi: Concerto in D minor, Op. 45-7 (RV.481) から第2、第3楽章
 (d) E. Bourdeau: Premier Solo pour basson et piano
 (e) G. Pierné: Solo de concert pour basson et piano
 (f) C. M. v. Weber: Bassoon Concerto in F major, Op. 75 から第1楽章
 (g) A. Tansman: Sonatine pour basson et piano 全楽章
 (h) W. A. Mozart: Bassoon Concerto in B flat major, K.191 から第1楽章(カデンツァなし)
 (i) C. Saint-Saëns: Sonate pour basson et piano, Op. 168 から第1、第2楽章
 (j) C. Stamitz: Bassoon Concerto in F major, から第1楽章(カデンツァあり)

サクソフォーン〈2・3年次〉

(1) 音階

- 次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
 (a) 長短全調の中から試験場において指定された調の音階を、アーティキュレーション(当日指定)をつけて演奏すること。
 (b) 当日指定された音から開始する半音階を、16分音符で全音域を使いスラーで演奏すること。(J = 120以上)
 ※参考 須川展也編: サクソフォーンのためのトレーニングブック(音楽之友社)

(2) 課題曲

次の①および②を両方とも演奏すること。(暗譜でなくてもよい)

- ① A. Glazunov: Concerto en mi bémol pour saxophone alto (Concerto in E flat major for alto saxophone), Op. 109 (Alphonse Leduc 版)、冒頭から練習番号16まで
 ② 次の(a)~(g)から任意の1曲を選択すること。
 (a) P. Bonneau: Caprice en forme de Valse (Alphonse Leduc 版)
 (b) R. Boutry: Divertimento (Alphonse Leduc 版) から第2楽章、第3楽章
 (c) E. Bozza: Concertino (Alphonse Leduc 版) から第3楽章
 (d) P. Creston: Sonata for E flat alto saxophone, Op. 19 (Shawnee Press 版) から第3楽章
 (e) A. Désenclos: Prélude, cadence et finale (Alphonse Leduc 版) から“Prélude”, “cadence”
 (f) J. Ibert: Concertino da camera (Alphonse Leduc 版) から第2楽章、練習番号28から最後まで
 (g) J. Rueff: Sonate pour saxophone alto seul (Sonata for solo alto saxophone) (Alphonse Leduc 版) から第1楽章

音階(金管楽器共通課題)

譜例に従い、(a)長音階および(b)和声的短音階を演奏すること。
 (長短全調の中から試験場において指定。音域についても当日指定とする。暗譜)

Examples of musical notation for brass instruments, showing scales and exercises. The notation includes treble and bass clefs, key signatures, and tempo markings like J=66-76.

ホルン〈2・3年次〉

(1) 音階

- 次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
 (a) 音階(金管楽器共通課題参照)
 長短全調の中から試験場において指定された調を演奏すること(暗譜)
 (b) 次のパターンを演奏すること(リップスラーで演奏)

Examples of musical notation for Horn, showing scales and patterns. The notation includes treble clef, key signature, and tempo markings like J=80-100. It also includes a note about F管 or Bb管 13 and a pattern to be played with a lip slur.

(2) 課題曲

- 次の(a)~(d)から任意の1曲を選択すること。(暗譜でなくてもよい)
 (a) W. A. Mozart: Horn Concerto No. 2 in E flat major, K.417 から第1楽章
 (b) W. A. Mozart: Horn Concerto No. 3 in E flat major, K.447 から第1楽章(カデンツァあり)
 (c) W. A. Mozart: Horn Concerto No. 4 in E flat major, K.495 から第1楽章(カデンツァあり)
 (d) R. Strauss: Horn Concerto No. 1 in E flat major, Op. 11 から第1楽章

トランペット〈2・3年次〉

(1) 音階

- 次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
 (a) 音階(金管楽器共通課題参照)
 長短全調の中から試験場において指定された調を演奏すること(暗譜)
 (b) 次のパターンを演奏すること(スラーで演奏)

Examples of musical notation for Trumpet, showing scales and patterns. The notation includes treble clef, key signature, and tempo markings like J=88-108. It also includes a note about a pattern to be played with a slur and a note about a pattern to be played with a slur and a note about a pattern to be played with a slur.

(2) 課題曲

- 次の(a)または(b)のどちらかを選択すること。(暗譜でなくてもよい)
- (a) J. B. Arban: Complete Conservatory Method for Trumpet から、"Fantasy and Variations on *The Carnival of Venice*" のうち、Introduction, Theme, Var. I および Var. III
- (b) J. N. Hummel: Trumpet Concerto in E flat major から第1楽章 (B^b管使用)

トロンボーン〈2・3年次〉

※テナーもしくはバスのいずれかで受験すること。バスの場合は出願書類に「バス・トロンボーン」と明記すること。

(1) 音階

- 次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
- (a) 音階 (金管楽器共通課題参照)
長短全調の中から試験場において指定された調を演奏すること(暗譜)
- (b) 次のパターンを演奏すること (スラーで演奏)



上記を 1 ポジション ～ 7 ポジション で演奏すること。

(2) 課題曲

A. テナー・トロンボーンの場合

- 次の(a)または(b)のどちらかを選択すること(暗譜でなくてもよい)
- (a) F. David: Concertino for torombone in E flat major, Op. 4 全楽章
- (b) A. Guilmant: Concertpiece (Morceau symphonique) Op. 88 (International Music Company (IMC) 版) 全曲

B. バス・トロンボーンの場合

- 次の(a)または(b)のどちらかを選択すること(暗譜でなくてもよい)
- (a) F. David: Concerto for Bass Trombone in B flat major (Zimmermann 版) 全楽章
- (b) E. Bozza: New Orleans 全曲

ユーフォニアム〈2・3年次〉

(1) 音階

- 次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
- (a) 音階 (金管楽器共通課題参照)
長短全調の中から試験場において指定された調を演奏すること(暗譜)
- (b) 次のパターンを演奏すること (リップスラーで演奏)



上記のパターンを半音ずつ下げながら下記の音まで演奏すること。



(2) 課題曲

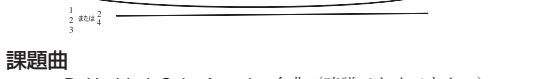
- J. Horowitz: Euphonium Concerto 全楽章(暗譜でなくてもよい)

チューバ〈2年次〉

※E^b, F, C, B^b管のいずれでも受験可。

(1) 音階

- 次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
- (a) 音階 (金管楽器共通課題参照)
長短全調の中から試験場において指定された調を演奏すること(暗譜)
- (b) 次のパターンを演奏すること (スラーで演奏)



(2) 課題曲

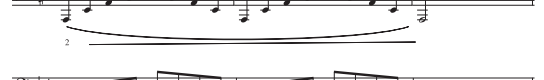
- D. Haddad: Suite for tuba 全曲 (暗譜でなくてもよい)

チューバ〈3年次〉

※E^b, F, C, B^b管のいずれでも受験可。

(1) 音階

- 次の(a)および(b)を両方とも演奏すること。(暗譜)
- (a) 音階 (金管楽器共通課題参照)
長短全調の中から試験場において指定された調を演奏すること(暗譜)
- (b) 次のパターンを演奏すること (スラーで演奏)



(2) 課題曲

- T. Madsen: Sonata for tuba and piano, Op. 34 から第1楽章 (暗譜でなくてもよい)

打楽器〈2・3 年次〉

次の A・B・C いずれかの楽器で受験すること。

【出願書類に受験楽器を記入すること】

A. 小太鼓

次の(1)および(2)を両方とも演奏すること。

(1) 小太鼓

次の(a)・(b)・(c)を演奏すること

(a): 基礎打ち (1 つ・2 つ・5 つ打ちのそれぞれ加減速打ち) および

(ロール *pp* ~ *crescendo* ~ *ff* ~ *diminuendo* ~ *pp*) の中から試験場で指定。

(b): C. Wilcoxon: The All American Drummer 150 Rudimental Solos から No. 3, 9, 12, 30, 35, 38, 44, 112 のうちの 2 曲を試験場で指定。(暗譜でなくともよい)

(c): A. J. Cirone: Portraits in Rhythm 50 Studies for Snare Drum から No. 4, 13, 32 のうちの 1 曲を試験場で指定。(暗譜でなくともよい)

※(c)の楽譜が入手できない場合には、本学入試広報室までお問い合わせください。

(2) マリンバ

調号 #・b 2 つまでの長・短調の音階を試験場で指定。(音型は自由・暗譜)

長調 = 主音で始まる 2 オクターヴ上下行を 2 回行い、最後の主音のトレモロで終わる。

短調 = 主音で始まる和声的短音階の 2 オクターヴ上下行、そのまま続いて旋律的短音階で 2 オクターヴ上下行、最後の主音のトレモロで終わる。

= 演奏例 =



B. マリンバ

次の(1)および(2)を両方とも演奏すること。

(1) マリンバ

次の(a)・(b)・(c)を演奏すること

(a): 長・短全調から音階を試験場で指定。(音型は自由・暗譜)

長調 = 主音で始まる 2 オクターヴ上下行を 2 回行い、最後の主音のトレモロで終わる。

短調 = 主音で始まる和声的短音階の 2 オクターヴ上下行、そのまま続いて旋律的短音階で 2 オクターヴ上下行、最後の主音のトレモロで終わる。

= 演奏例 =



(b): M. Goldenberg: Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone から "39 Etudes" の No. 1, 3, 5, 6, 7, 8 のうちの 1 曲を試験場で指定。(暗譜でなくともよい)

(c): 任意の自由曲 (6 ~ 7 分程度) (暗譜でなくともよい)

(2) 小太鼓

小太鼓による 1 つ打ち、2 つ打ちの加減速打ち。

C. ティンパニ

次の(1)および(2)を両方とも演奏すること。

(1) ティンパニ

(a): チューニング適正 (当日指定した音程をつくること)

次の(b)・(c)・(d)を演奏すること

(b): ロール打ち *pp* ~ *crescendo* ~ *ff* ~ *diminuendo* ~ *pp* (1 分程度・音程は当日指定)

(c): 簡単な指定楽譜の演奏 (楽譜は当日開示)

(d): Richard Hochrainer: Etüden für Timpani (Heft 1) (Doblinger 版) から No. 13, 19, 39, 40, 43, 44, 45 のうち 2 曲を試験場で指定。(暗譜でなくともよい)

(2) 小太鼓

小太鼓による 1 つ打ち、2 つ打ちの加減速打ち。

実技課題 ジャズで受験「実技課題詳細（楽器別）」

ピアノ、ギター

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ジャズスタンダードまたはポピュラー曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。暗譜でなくてもよい）
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の場合は、Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。
設置機材：ギターアンプ
Roland JC-120、Fender Hot Rod Deluxe、Fender Blues Junior、Marshall（ヘッド：JVM205H キャビネット：1960A）

ベース

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ジャズスタンダードまたはポピュラー曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。暗譜でなくてもよい）
※音源による伴奏付き。AudioCD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。
設置機材：ベースアンプ
ヘッド：aguilar TONE HAMMER 350,AMPEG B2-RE キャビネット：AMPEG SVT810E

ドラムス

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。暗譜でなくてもよい）
※音源による伴奏付き。音源の場合は、Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。
設置機材：ドラムセット
YAMAHA Birch Custom
サイズ BD:22 TT:10,12,13 FT:16 SD:6
Ride:Zildjian Medium 20 Crash: Zildjian Medium Thin 16,18 HH: Zildjian New Beat 14

サクソフォーン、トランペット、トロンボーン

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ジャズスタンダードまたはポピュラー曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。暗譜でなくてもよい）
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の場合は演奏する楽器を抜いた Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。

ヴォーカル

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ジャズスタンダード曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。原語で歌う。暗譜でなくてもよい）
※伴奏付き。伴奏の種類は、ピアノ伴奏または音源による伴奏とする。ピアノ伴奏の場合は伴奏譜を、音源による伴奏の場合はヴォーカル（主旋律）を抜いた Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可（伴奏譜の提出は不要）。マイクの使用は不可。ピアノ伴奏者は大学が用意する。

実技課題 ポピュラー音楽で受験「実技課題詳細（楽器別）」

ピアノ、ギター

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ポピュラー曲が望ましい。自作の曲またはアドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい）
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の場合は、Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。
設置機材：ギターアンプ
Roland JC-120、Fender Hot Rod Deluxe、Fender Blues Junior、Marshall（ヘッド：JVM205H キャビネット：1960A）

ベース

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ポピュラー曲が望ましい。自作の曲またはアドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい）
※音源による伴奏付き。音源の場合は、Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。
設置機材：ベースアンプ
ヘッド：aguilar TONE HAMMER 350,AMPEG B2-RE キャビネット：AMPEG SVT810E

ドラムス、パーカッション

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。暗譜でなくてもよい）
※音源による伴奏付き。音源の場合は、Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。
設置機材：ドラムセット
YAMAHA Birch Custom
サイズ BD:22 TT:10,12,13 FT:16 SD:6
Ride:Zildjian Medium 20 Crash: Zildjian Medium Thin 16,18 HH: Zildjian New Beat 14

サクソフォーン、トランペット、トロンボーン

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ポピュラー曲が望ましい。自作の曲またはアドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい）
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の場合は演奏する楽器を抜いた Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。

ヴォーカル

自由曲 1 曲（試験時の演奏時間は 4 分程度とする。ポピュラー曲が望ましい。暗譜でなくてもよい）
※伴奏付き。伴奏の種類は、ピアノ伴奏または音源による伴奏とする。ピアノ伴奏の場合は伴奏譜を、音源による伴奏の場合はヴォーカル（主旋律）を抜いた Audio CD または音源ファイルを出願時に提出。ファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AAC、提出するメディアの種類は、CD-R、USB フラッシュドライブ、SD メモリーカードのいずれか。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可（伴奏譜の提出は不要）。マイクの使用は不可。ピアノ伴奏者は大学が用意する。

11. 小論文課題

コース	課題内容
作曲・音楽デザイン サウンドプロデュース	音楽の創作について、あなたの考えを述べなさい
指揮	ベートーヴェンの交響曲の中から一曲選曲し、自由に述べなさい
ピアノ、電子オルガン、 弦・管・打楽器、弦管打楽器演奏家、 ウインドシンフォニー、声楽	昭和音楽大学入学後における学修目標と、大学での学びを将来どのように活かそう と考えているか述べなさい
オルガン	19世紀、および20世紀におけるオルガン音楽の状況等について述べなさい
ジャズ	専攻する楽器とジャズとの関わりについて、あなたの考えを述べなさい
ポピュラー音楽	専攻する楽器とポピュラー音楽との関わりについて、あなたの考えを述べなさい

12. 合格発表

合格発表日時に、本学Webサイトで個別に合否が確認できます。(確認方法は試験当日にお知らせします)
また受験生全員に合否通知を発送します。合格者には合格通知および入学手続書類を郵送します。事務局窓口
での手渡しはいたしません。なお、合否に関する問い合わせには一切応じることができません。

13. 入学手続

合格者は所定の期限までに学費等の納入および指定の書類を提出してください。
所定の期限までに学費納入および書類提出のない場合は入学意志がないものとし、入学辞退者として扱
います。

書類提出・学費等納入期限：【第1回】2023年 1月13日（金）必着

【第2回】2023年 2月20日（月）必着

【第3回】2023年 3月10日（金）必着

※書類提出は、期限日までに必着で提出してください。また、学費納入は、期限日の振込手続先営業時
間内に手続きしてください。

①学 費 等

2年次入学

項 目	第2年次	第3年次	第4年次	備 考
入学金	200,000円	—	—	入学時のみ※本学出身者は100,000円 (ただし2013年度以前入学の方はお問い合わせください)
授業料	1,390,000円	1,390,000円	1,390,000円	年額・2回分納可
施設費	630,000円	630,000円	630,000円	年額・2回分納可
学生会費	22,500円	—	—	代理徴収
同僚会費	28,000円	—	—	代理徴収(本学出身者は不要)
総合計	2,270,500円	1,990,000円	1,990,000円	
入学手続時最 少納入額	1,260,500円	—	—	授業料・施設費2回分納の場合

3年次入学

項 目	第3年次	第4年次	備 考
入学金	250,000円	—	入学時のみ※本学出身者は125,000円
授業料	1,340,000円	1,340,000円	年額・2回分納可
施設費	650,000円	650,000円	年額・2回分納可
学生会費	17,500円	—	代理徴収
同僚会費	28,000円	—	代理徴収(本学出身者は不要)
総合計	2,285,500円	1,990,000円	
入学手続時最少納入額	1,290,500円	—	授業料・施設費2回分納の場合

○「海外研修Ⅰ」(対象：音楽芸術表現学科ピアノ演奏家コース、声楽コース)の授業料は、上記の学費に含まれます。ただし、
研修に伴う往復の旅費・宿泊代(食事代含む)・旅券取得代等は別途自費となります。

※研修が中止となった場合は、卒業までに代替研修などを実施いたします。

○「英語研修(国内)」(対象：音楽芸術運営学科アートマネジメントコース、舞台スタッフコース)の授業料は、上記の学費に含
まれます。ただし、研修に伴う往復の旅費・宿泊代(食事代含む)等は別途自費となります。

※研修が中止となった場合は、卒業までに代替研修などを実施いたします。

○音楽療法コースの外部施設における実習費は上記の学費に含まれます。(実習先への移動費は別途自費となります。)

○教職課程受講料(年額50,000円)、介護等体験費用(約10,000円)、教員免許状一括申請費用(約7,000円)、学芸員課程受
講料(登録時のみ60,000円)、司書課程受講料(登録時のみ60,000円)は、履修希望者のみ入学後別途納入となります。

※受講料は2022年4月1日現在のものです。

※学費納入後、2023年3月31日(金)正午までに所定の手続により入学辞退を申し出た者には、入学金以外の納
入金を返還します。なお、納入金の返還は、辞退届の受領から10日程度かかる場合があります。

②提出書類

- 誓約書・保証書(本学所定の用紙)
- 住民票(個人番号(マイナンバー)記載がないもの/本人および保証人)
- その他本学が指定する書類

14. 留意事項

この試験の合格者が、出身短期大学等で卒業不可（修了不可）と決定された場合は、合格を取り消します。

15. 特待生制度〔給付〕について（入学試験の成績により、特待生として合格する場合があります。）

特待生制度は、特に学業成績・人物ともに優秀な学生に対し、学費の一部を減免する制度です。

1. 減 免 額 減免額は次の(1)～(5)のいずれかとなります。
(1) 30万円 (2) 60万円 (3) 90万円 (4) 120万円 (5) 150万円
2. 結 果 の 通 知 合格通知とともに減免額を通知いたします。
3. 学費減免の方法 入学手続き時に、第1期分（前期分）または通年分（前期・後期分）の授業料より減免額を差し引いた金額を納入いただきます。
4. 翌年度の取扱 入学翌年度以降については、新年度に審査（成績）が行われ、特待生としての判定をいたします。学費の減免は、新年度における特待生決定後に行いますので、第1期分（前期分）については一旦納入いただきます。

16. 学費支援奨学金〔給付〕について

学費支援奨学金は、勉学の意志を有し、優秀な成績でありながら、家計の経済的理由によって就学が困難な学生に対し、学費を減免する制度です。選考には経済状況に加え、成績も重視されます。

1. 提 出 書 類 学費支援奨学金を希望する受験生は、32～33ページの「学費支援奨学金申込み」を確認の上、「校内奨学金願書」および必要関係書類を入学試験志願票等と一緒に提出してください。
2. 選 考 方 法 提出書類を基に入試期間中に面接を実施します。
3. 減 免 額 減免額は次のいずれかとなります。
自宅 (1) 15万円 (2) 5万円
自宅外 (1) 30万円 (2) 10万円
4. 学費減免の方法 入学手続き時に、第1期分（前期分）または通年分（前期・後期分）の授業料より減免額を差し引いた金額を納入いただきます。
5. 翌年度の取扱 入学翌年度以降については、新年度に審査（家計状況、成績）が行われ、奨学金の決定をいたします。学費の免除は、新年度における奨学金決定後に行いますので、第1期分（前期分）については一旦納入いただきます。

※「日本学生支援機構」給付奨学金に申請して不採用になった方、および「日本学生支援機構」給付奨学金の応募資格がない方が対象となります。

※「日本学生支援機構」給付奨学金採用の場合は、併用できません。

お問い合わせ先 学生課 044-953-9835 (平日 8:45 - 17:15)

Ⅱ. 2023 年度 昭和音楽大学 編入学試験要項 (昭和音楽大学短期大学部在学者用)**1. 編入学年次**

原則として3年次

2. 募集学科・募集人員

音楽芸術表現学科 15名

音楽芸術運営学科 5名

3. 出願資格

昭和音楽大学短期大学部音楽科2023年3月卒業見込の者。

※受験資格について、短期大学部入学年度の履修要綱「学部編入学について」のページに、受験資格のあるコースと編入学にあたり必要な履修科目が記載されています。必ず確認してから出願してください。
出願時の履修科目や修得単位数等によって、学部2年次編入の可能性がります。

4. 入試日程

	出願期間		試験日程	合格発表	入学手続期限
	Web 出願期間 (締切日 23:59 まで)	書類郵送締切日 (必着)			
第1回	2022年 11月30日(水) ～12月 5日(月)	2022年 12月 7日(水)	2022年 12月18日(日)	2022年 12月26日(月) 17:00	2023年 1月13日(金)
第2回	2023年 1月 6日(金) ～ 1月14日(土)	2023年 1月16日(月)	2023年 2月 2日(木) ～ 2月 3日(金)	2023年 2月13日(月) 17:00	2023年 2月20日(月)
第3回	2023年 2月 7日(火) ～ 2月12日(日)	2023年 2月14日(火)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月 4日(土) 13:00	2023年 3月10日(金)

5. 出願方法

本学はすべて「Web出願」です。Web出願の手順は29～31ページを参照してください。

※弦・管・打楽器コースの4コース選択について

弦・管・打楽器に出願する者は、次の留意事項を確認したうえで、志願者情報登録時に希望するコースを選択してください。

- ・弦・管・打楽器を主専攻とする場合のコースは、弦・管・打楽器演奏家Ⅰコース、弦・管・打楽器演奏家Ⅱコース、弦・管・打楽器コース、ウインドシンフォニーコースの4コースに分かれます。
- ・編入学試験では、弦・管・打楽器コースとして受験し、可否の判定がされます。
- ・編入学後のコースは、学部在學生と同様に、年度末に決定します。

6. 入学検定料

- ①<第1志望のみの場合> 20,000円 (面接のみ) 35,000円 (主専攻が異なる場合)
 ②<第2志望がある場合> 25,000円 (面接のみ) 40,000円 (主専攻が異なる場合)

7. 出願書類

	提出書類等	内 容
(1)	編入学試験志願票	・ Web出願サイトから出願登録後に印刷すること
(2)	受験曲目票	・ 実技試験（演奏）がある者のみ提出 ・ 本学Webサイト（TOPページ→入試情報→出願書類）よりダウンロードして記入すること ・ 次のコースに出願する者は提出不要 作曲・音楽デザイン、指揮、アートマネジメント、舞台スタッフ、バレエ、音楽教養、その他実技試験免除者
(3)	志望理由書	・ アートマネジメントコース、舞台スタッフコース、音楽療法コースの志願者のみ提出 ・ 本学Webサイト（TOPページ→入試情報→出願書類）よりダウンロードして記入すること
(4)	小論文	・ 音楽芸術表現学科志願者および音楽芸術運営学科音楽教養コース志願者のみ提出 ・ 1,200字程度で記入。課題内容は 12. 小論文課題 を確認すること ・ 本学Webサイト（TOPページ→入試情報→出願書類）よりダウンロードして記入すること ・ 次のコースに出願する者は、試験当日に出題するため、出願時提出不要 アートマネジメント、舞台スタッフ、音楽療法、バレエ
(5)	自作品	・ 作曲・音楽デザインコースおよびサウンドプロデュースコースの志願者のみ提出
(6)	伴奏音源・伴奏譜	・ 試験時に必要な者のみ提出
(7)	パスポートのコピー	・ 外国人留学生のみ提出 ・ 氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記載されたページをA4サイズにコピーして提出
(8)	在留カードのコピー	・ 外国人留学生のみ提出 ・ 表面と裏面をA4サイズにコピーして提出

8. 試験場

本学（南校舎） 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

9. 第2志望

音楽芸術表現学科（ピアノ）のみ第2志望への出願が可能です。志望できるコースは下記のとおりです。

- ・ ピアノ演奏家コース
- ・ ピアノ指導者コース
- ・ ピアノミュージッククリエイターコース
- ・ ピアノ音楽コース

10. 選考方法

(1)次に該当する者は、実技試験を免除し、前期までのすべての成績および面接で選考します。

短大在学コース	編入を希望するコース
ピアノコース	ピアノ指導者コース、ピアノミュージッククリエイターコース、ピアノ音楽コース
電子オルガンコース	電子オルガンコース
弦・管・打楽器コース ウインドシンフォニーコース	弦・管・打楽器コース（専攻が同一楽器）
声楽コース	声楽コース
ジャズコース	ジャズコース（専攻が同一楽器）
ポピュラー音楽コース	ポピュラー音楽コース（専攻が同一楽器）
全コース	音楽教養コース

※音楽教養コースへの編入を希望する場合、短大在学時の専攻と編入学後の主専攻は同じでなくてもよい。

(2)次に該当する者は、前期までのすべての成績および11.試験科目の受験結果で選考します。

短大在学コース	編入を希望するコース
ピアノコース	ピアノ演奏家コース
音楽教養コース	音楽教養コースを除くすべてのコース
このほか、主専攻が異なるコースから受験する場合	

11. 試験科目

〔共通科目〕 面接…小論文（出願時または当日出題）と志望理由書（アートマネジメントコース、舞台スタッフコース、音楽療法コースのみ提出）の内容を含む

〔コース別科目〕 ※10.選考方法(2)に該当する者

コース		試験科目	試験内容および課題曲等 (注) 試験科目のうち実技試験が免除される場合があります<10. 選考方法(1)参照>
音楽芸術表現学科	作曲・音楽デザイン	作品提出	楽譜またはメディア（Audio CDまたは音源データ）による自作品を出願時に1作品提出（編曲作品は認めない） (注1) メディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。 (注2) メディアの返却はしません。 (注3) 上記の自作品に関する試問を面接で行う。
	指揮	実技	次の①②を両方受験すること ①指揮実技 次の課題曲の中から当日指定 (a) W. A. Mozart: Overture to <i>Die Zauberflöte</i> , K620 (オペラ《魔笛》序曲) (b) L. v. Beethoven: Overture to <i>Egmont</i> , Op.84 (《エグモント》序曲) ※ピアノ1台による演奏を指揮すること。 ②スコアリーディング ピアノで初見演奏すること
	サウンドプロデュース	作品提出	メディア（Audio CDまたは音源データ）による自作品を出願時に1曲提出（編曲作品は認めない） (注1) メディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。 (注2) メディアの返却はしません。 (注3) 上記の自作品に関する試問を面接で行う。
		演奏	自由曲1曲（次の①～③の中から選択し、演奏すること。暗譜とする。） ①ポピュラーピアノ ②ポピュラーヴォーカル ※アカペラまたは伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。 ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル（主旋律）を抜いたAudio CDまたは音源ファイルを出願時に提出すること。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。 マイクの使用は不可。 ③インストゥルメンツ（ギター、ベース、ドラムス、サクソフォーン、トランペット、トロンボーンの中から選択） ※ピアノ、ドラムセット等の大型楽器以外は各自持参すること。 ※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の種類はAudio CDまたは音源ファイルを出願時に提出。
	ピアノ演奏家	実技	次の①～③の課題を合わせて、20分以内の演奏をすること。 (繰り返しなしで、暗譜とする) ①J. S. Bach <i>Das Wohltemperierte Clavier (Klavier)</i> 第1巻および第2巻の中から任意の1曲（プレリュードとフーガ） ②F. Chopin <i>12 Etudes, Op.10</i> または <i>Op.25</i> から任意の1曲 ③自由曲 複数の作品も可
	ピアノ指導者	実技	次の①②の2曲（繰り返しなしで、暗譜とする） ①J. S. Bach <i>Das Wohltemperierte Clavier (Klavier)</i> 第1巻および第2巻の中から任意の1曲（フーガのみ） ②自由曲 (10分程度。複数の作品も可)
	ピアノミュージッククリエイター	実技	自由曲（10分程度。複数の作品も可。ジャンルは問わない。繰り返しなしで、暗譜でなくても良い。）
	ピアノ音楽	実技	自由曲（10分程度。複数の作品も可。繰り返しなしで、暗譜とする。）
	オルガン	実技	自由曲1曲（10分以内。暗譜でなくてもよい。）
	電子オルガン	実技	自由曲1曲（10分以内。暗譜とする。） (使用機種) ・YAMAHA ELS-02C ・YAMAHA ELS-02X（出願の際に選択すること） (注1) データメディアは音色およびシーケンス用データとしてのみ使用可。自動演奏は不可。 (注2) 当日使用可能な記憶メディア（ストレージ）は、USBフラッシュメモリーのみ。スマートメディア、フロッピーディスクは使用不可。 (注3) 使用機種について、追加・変更がある場合は本学Webサイト等で告知する。
音楽専攻科	弦・管・打楽器	実技	任意の協奏曲（第1楽章または終楽章）またはそれに準ずるもの（暗譜でなくてもよい。伴奏者は各自同伴のこと。）
	声楽	実技	Rossini, Donizetti, Bellini, Verdiの歌曲の中から1曲（暗譜。伴奏者は各自同伴のこと）

コース		試験科目	試験内容および課題曲等 (注) 試験科目のうち実技試験が免除される場合があります<10. 選考方法(1)参照>
音楽芸術表現学科	ジャズ／ポピュラー音楽	実技	自由曲1曲(次の①～⑧の中から選択し、演奏すること。暗譜とする。) ※ジャズコースで受験の場合、①～⑦は、1コーラス以上のアドリブパートを含めること。 ※パーカッションはポピュラー音楽コースのみ選択可。 ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォーン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧パーカッション ⑨ヴォーカル ※①②④⑤⑥⑧は、ソロ演奏または音源による伴奏付き。④～⑥は演奏する楽器を抜いた音源を提出すること。 ※③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑨は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。 ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル(主旋律)を抜いた音源を出願時に提出すること。 ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。マイクの使用は不可。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。
	アートマネジメント	小論文	テーマ(アートマネジメント関連)は当日出題(800字以内/60分)
	舞台スタッフ	小論文	テーマ(舞台スタッフ関連)は当日出題(800字以内/60分)
	音楽療法	音楽実技	次の(a)～(c)のいずれか1つを選択し、演奏すること。 (a)歌唱 自由曲1曲。原語で歌う(暗譜でなくてもよい) ※ピアノ伴奏者は大学が用意する。楽譜を出願時に提出すること。 楽譜の1ページの大きさはA4判として台紙(ケント紙等の厚紙)に貼ること。 (b)器楽演奏 任意の楽器による自由曲1曲。使用楽器は音楽学部 に 設 け て い る コー ス の 楽 器 か ら 任 意 に 選 ぶ こ と 。 (暗 譜 で な く て も よ い) ※ピアノ、オルガン、電子オルガン、大型楽器以外の楽器は各自持参すること。 受験曲の演奏には伴奏はつけない。 (c)ポピュラー演奏 次の①～⑧による自由曲(ポピュラー曲)1曲。(暗譜でなくてもよい) ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォーン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧ヴォーカル ※ピアノ、ドラムセット等の大型楽器以外は各自持参すること。 ※②④⑤⑥はソロまたは伴奏付き。③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑧は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。ピアノ伴奏の場合は伴奏譜を、音源による伴奏の場合は、演奏する楽器(またはヴォーカル)を抜いた音源を出願時に提出すること。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。
音楽芸術運営学科		小論文	テーマ(音楽療法関連)は当日出題(800字以内/60分)
	バレエ	舞踊史	筆記試験 60分 ※「舞踊史」をすでに昭和音楽大学短期大学部で単位修得済の場合、試験を免除する。
		小論文	テーマ(バレエ関連)は当日出題(800字以内/60分)

12. 小論文課題

コース	課題内容
作曲・音楽デザイン サウンドプロデュース	音楽の創作について、あなたの考えを述べなさい
指揮	ベートーヴェンの交響曲の中から一曲選曲し、自由に述べなさい
ピアノ、電子オルガン、 弦・管・打楽器、声楽、 音楽教養	大学編入学後における学修目標と、大学での学びを将来どのように活かそうと 考えているか述べなさい
オルガン	19世紀、および20世紀におけるオルガン音楽の状況等について述べなさい
ジャズ	専攻する楽器とジャズとの関わりについて、あなたの考えを述べなさい
ポピュラー音楽	専攻する楽器とポピュラー音楽との関わりについて、あなたの考えを述べなさい

13. 合格発表

合格発表日時に、本学Webサイトで個別に合否が確認できます。(確認方法は試験当日にお知らせします)
また受験生全員に合否通知を発送します。合格者には合格通知および入学手続書類を郵送します。事務局窓口での手渡しはいたしません。なお、合否に関する問い合わせには一切応じることができません。

14. 入学手続

合格者は所定の期限までに学費等の納入および指定の書類を提出してください。

所定の期限までに学費納入および書類提出のない場合は入学意志がないものとし、入学辞退者として扱います。

書類提出・学費等納入期限：【第1回】2023年 1月13日（金）必着

【第2回】2023年 2月20日（月）必着

【第3回】2023年 3月10日（金）必着

※書類提出は、期限日までに必着で提出してください。また、学費納入は、期限日の振込手続先営業時間内に手続きしてください。

①学 費 等

項 目	第3年次	第4年次	備 考
入学金	125,000円	－	入学時のみ
授業料	1,340,000円	1,340,000円	年額・2回分納可
施設費	650,000円	650,000円	年額・2回分納可
学生会費	17,500円	－	代理徴収
総合計	2,132,500円	1,990,000円	
入学手続時 最少納入額	1,137,500円	－	授業料・施設費2回 分納の場合

○「海外研修Ⅰ」（対象：音楽芸術表現学科ピアノ演奏家コース、声楽コース）の授業料は、上記の学費に含まれます。ただし、研修に伴う往復の旅費・宿泊代（食事代含む）・旅券取得代等は別途自費となります。

※研修が中止となった場合は、卒業までに代替研修などを実施いたします。

○「英語研修（国内）」（対象：音楽芸術運営学科アートマネジメントコース、舞台スタッフコース）の授業料は、上記の学費に含まれます。ただし、研修に伴う往復の旅費・宿泊代（食事代含む）等は別途自費となります。

※研修が中止となった場合は、卒業までに代替研修などを実施いたします。

○音楽療法コースの外部施設における実習費は上記の学費に含まれます。（実習先への移動費は別途自費となります。）

○教職課程受講料（年額50,000円）、介護等体験費用（約10,000円）、教員免許状一括申請費用（約7,000円）、学芸員課程受講料（登録時のみ60,000円）、司書課程受講料（登録時のみ60,000円）は、履修希望者のみ入学後別途納入となります。

※受講料は2022年4月1日現在のものです。

※学費納入後、2023年3月31日（金）正午までに所定の手続により入学辞退を申し出た者には、入学金以外の納入金を返還します。なお、納入金の返還は、辞退届の受領から10日程度かかる場合があります。

②提出書類

a. 誓約書・保証書（本学所定の用紙）

b. 住民票（個人番号（マイナンバー）記載がないもの／本人および保証人）

c. その他本学が指定する書類

※外国人留学生の方は、別途ご案内いたします。

※入学手続き後、本学が指定する書類をご提出いただきます。詳細は、入学手続き後に送付される書類をご確認ください。

15. 留意事項

この試験の合格者が、短期大学部で卒業不可と決定された場合は合格を取り消します。

16. 特待生制度〔給付〕について（入学試験の成績により、特待生として合格する場合があります。）

特待生制度は、特に学業成績・人物ともに優秀な学生に対し、学費の一部を減免する制度です。

1. 減 免 額 減免額は次の（1）～（5）のいずれかとなります。

（1）30万円 （2）60万円 （3）90万円 （4）120万円 （5）150万円

2. 結 果 の 通 知 合格通知とともに減免額を通知いたします。

3. 学費減免の方法 入学手続時に、第1期分（前期分）または通年分（前期・後期分）の授業料より減免額を差し引いた金額を納入いただきます。

4. 翌年度の取扱 入学翌年度以降については、新年度に審査（成績）が行われ、特待生としての判定をいたします。学費の減免は、新年度における特待生決定後に行いますので、第1期分（前期分）については一旦納入いただきます。

17. 学費支援奨学金〔給付〕について

学費支援奨学金は、勉学の意志を有し、優秀な成績でありながら、家計の経済的理由によって就学が困難な学生に対し、学費を減免する制度です。選考には経済状況に加え、成績も重視されます。

1. 提出書類 学費支援奨学金を希望する受験生は、32～33ページの「学費支援奨学金申込み」を確認の上、「学内奨学金願書」および必要関係書類を入学試験志願票等と一緒に提出してください。
2. 選考方法 提出書類を基に入試期間中に面接を実施します。
3. 減免額 減免額は次のいずれかとなります。
自宅 (1) 15万円 (2) 5万円
自宅外 (1) 30万円 (2) 10万円
4. 学費減免の方法 入学手続き時に、第1期分（前期分）または通年分（前期・後期分）の授業料より減免額を差し引いた金額を納入いただきます。
5. 翌年度の取扱 入学翌年度以降については、新年度に審査（家計状況、成績）が行われ、奨学金の決定をいたします。学費の免除は、新年度における奨学金決定後に行いますので、第1期分（前期分）については一旦納入いただきます。

※「日本学生支援機構」給付奨学金に申請して不採用になった方、および「日本学生支援機構」給付奨学金の応募資格がない方が対象となります。

※「日本学生支援機構」給付奨学金採用の場合は、併用できません。

お問い合わせ先	学生課 044-953-9835 (平日 8:45 - 17:15)
---------	------------------------------------

Ⅲ. 昭和音楽大学 編入学・学士入学・転入学 入学後の履修について

1. 教育課程（卒業に必要な単位数）

本学を卒業するのに必要な最低修得単位数は次のとおりです。

なお、この単位には出身短期大学における既修得単位のうち本学が認定した単位を含みます。

学科	コース	必修	選択必修	選択	合計
音楽芸術表現	作曲・音楽デザイン	36	32	56	124単位
	サウンドプロデュース	50	44	30	
	指揮	62	22	40	
	ピアノ演奏家Ⅰ	68	20	36	
	ピアノ演奏家Ⅱ	54	22	48	
	ピアノ指導者	68	18	38	
	ピアノミュージッククリエイター	54	20	50	
	ピアノ音楽	52	20	52	
	オルガン	44	20	60	
	電子オルガン	58	20	46	
	弦・管・打楽器	56	20	48	
	ウインドシンフォニー	68	20	36	
	弦・管・打楽器演奏家Ⅰ	64	20	40	
	弦・管・打楽器演奏家Ⅱ	56	30	38	
	ジャズ	64	26	34	
	ポピュラー音楽	62	26	36	
	声楽	78	13	33	
音楽芸術運営	アートマネジメント	68	20	36	
	舞台スタッフ	78	24	22	
	音楽療法	52	24	48	
	ミュージカル	73	20	31	
	バレエ	76	18	30	
	音楽教養	25	20	79	

2. 既修得単位の認定

本学所定の教育課程に基づき、シラバス等で内容を検討の上、次の要領により本学で修得したものとして認定します。

- ①両者が同一科目名、同一単位数のものはその科目を履修したものとして原則として認定します。
- ②単位数が一致しない科目は、既修得単位を合算して一致させることがあります。
- ③類似科目名は、本学の科目名に読み替えて認定することがあります。
- ④他の事例については、その都度検討します。

3. 編入学・学士入学・転入学後の履修

- ①2、3年次の授業科目を履修するのに併せて1、2年次の科目の中で卒業に必要な単位を充足していない科目を履修します。
- ②認定される既修得単位が極端に少ない場合は2年間（または3年間）で卒業できないことがありますので、不明の点は試験実施1ヶ月前までに本学学務部教務課に照会してください。
- ③声楽コース、ピアノ演奏家コースは海外研修（3年次）が必修となります。また、アートマネジメントコース、舞台スタッフコースは編入後、英語研修（国内）（本学2年次実施）が必修となっています。

4. 学位

- ①音楽芸術表現学科を卒業した者には学士（音楽）の学位が授与されます。
- ②音楽芸術運営学科を卒業した者には学士（芸術）の学位が授与されます。

5. その他の課程

本学では、卒業に必要な教育課程の他に、次の課程を設置しています。

※短大時の単位修得状況等により2年間で課程を修了できない場合があります。詳しくは学務部教務課にお尋ねください。

- ①教職課程（中学校教諭一種＜音楽＞および高等学校教諭一種免許状＜音楽＞）
※ただし、弦・管・打楽器演奏家Ⅱコース、舞台スタッフコース、バレエコースは除く
- ②学芸員課程
- ③司書課程

IV. 2023 年度 昭和音楽大学 音楽専攻科 入学試験要項

昭和音楽大学音楽専攻科アドミッションポリシー

- ・音楽大学卒業程度の音楽力を有すること
専攻分野の技術・技能を習得していること
音楽全般についての知識があること
- ・技術、技能を高めるとともに、知識を深める意欲があること

1. 募集人員

器楽専攻 6名 声楽専攻 4名

2. 修業年限

1年

専門実技の研究を行います。30単位以上の修得が修了条件で、声楽60分、器楽90分の個人レッスンで集中的に実力を磨きます。

中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状の教職課程を修了されている方は、指定された24単位を修得することにより中学校教諭専修免許状・高等学校教諭専修免許状（音楽）が取得できます。

※オルガン専攻と電子オルガン専攻は取得不可です。

3. 出願資格

- ①音楽大学卒業者または2023年3月卒業見込の者。
- ②学校教育法施行規則第155条第1項第1号から第6号に定める者。

4. 入試日程

	出願期間		試験日	合格発表日	入学手続期限
	Web 出願期間 (締切日 23:59 まで)	書類郵送締切※ (必着)			
前期	2023年 1月 6日(金) ～ 1月14日(土)	2023年 1月16日(月)	2023年 2月 2日(木) ～ 2月 3日(金)	2023年 2月13日(月) 17:00	2023年 2月20日(月)
後期	2023年 2月 7日(火) ～ 2月12日(日)	2023年 2月14日(火)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月 4日(土) 13:00	2023年 3月10日(金)

5. 出願方法

本学はすべて「Web出願」です。Web出願の手順は29～31ページを参照してください。

6. 入学検定料

- ①<専攻科のみ> 20,000円（面接のみ） 35,000円（主専攻が異なる場合・実技試験がある場合）
- ②<研究生との併願> 25,000円（面接のみ） 40,000円（主専攻が異なる場合・実技試験がある場合）

[学外から受験される方へ]

2022年3月～2023年1月開催の講習会に参加した場合、入学検定料を一律3,000円割引いたします。

（注）有料科目受講者のみ対象です。無料のレッスンおよび個別相談のみの参加は対象外となります。

Web出願の入力画面で「講習会参加あり」を選択すると、入学検定料が自動計算されます。

7. 出願書類

	提出書類等	内 容
(1)	音楽専攻科 入学試験志願票	・ Web出願サイトから出願登録後に印刷すること
(2)	履歴票	・ 本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること
(3)	卒業 (見込) 証明書	・ 出身大学学長発行のもの。原本を提出 ※本学卒業生は不要
(4)	成績および 単位修得証明書	
(5)	受験曲目票	・ 実技試験 (演奏) がある者のみ提出 ・ 本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること
(6)	小論文	・ 1,200字程度で記入。課題内容は 11. 小論文課題 を確認すること ・ 本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること
(7)	パスポートのコピー	・ 外国人留学生のみ提出 ・ 氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記載されたページをA4サイズにコピーして提出
(8)	在留カードのコピー	・ 外国人留学生のみ提出 ・ 表面と裏面をA4サイズにコピーして提出

8. 研究生との併願

音楽専攻科と研究生を併願する場合は、同時選考をします。併願の場合、Web出願登録の際に「研究生併願」を選択してください。

9. 試験場

本学 (南校舎) 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

10. 選考方法・試験科目

〔1〕 本学音楽学部4年次在学中の者

前期までのすべての成績および面接で選考します。

ただし、音楽学部在学時と異なる専攻を志望する場合は、下記〔2〕の試験科目 (実技と面接) および前期までのすべての成績で選考します。

〔2〕 前記〔1〕以外の者 (一般・卒業生および本学在学者で主専攻が異なる場合)

次の試験により選考します。

専攻	試験科目	試験内容および課題曲等 (注) 実技の演奏は途中で止める場合があります。
ピアノ	実技	自由曲10分程度 (複数の作曲家、複数の作品も可。繰り返しなしで暗譜とする。)
	面接	出願時に提出する小論文の内容を含む
オルガン	実技	次の①②の2曲 (暗譜でなくてもよい) ①J. S. Bachのトリオ・ソナタ第1番 変ホ長調 BWV525 ②自由曲1曲 (10分以内)
	面接	出願時に提出する小論文の内容を含む
電子オルガン	実技	自由曲1曲 (10分以内。暗譜とする。) (使用機種)・YAMAHA ELS-02C ・YAMAHA ELS-02X (出願の際に選択すること) (注1) データメディアは音色およびシーケンス用データとしてのみ使用可。自動演奏は不可。 (注2) 当日使用可能な記憶メディア (ストレージ) は、USBフラッシュメモリーのみ。スマートメディア、フロッピーディスクは使用不可。 (注3) 使用機種について、追加・変更がある場合は本学Webサイト等で告知する。
	面接	出願時に提出する小論文の内容を含む
弦・管・打楽器	実技	任意の協奏曲 (第1楽章または終楽章) またはそれに準ずるもの (暗譜でなくてもよい。伴奏者は各自同伴のこと)
	面接	出願時に提出する小論文の内容を含む
声楽	実技	次の(a)および(b)の計2曲 (暗譜。伴奏者は各自同伴のこと) (a)イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲の中から1曲 (b)自由曲
	面接	出願時に提出する小論文の内容を含む

11. 小論文課題

専攻	課題内容
ピアノ、電子オルガン 弦・管・打楽器、声楽	音楽専攻科における研究目標と将来の展望を述べなさい
オルガン	バロック時代におけるドイツとフランスのオルガン音楽の相違点について述べなさい（作曲様式、リズム、和声、装飾法、楽器の構造など）

12. 合格発表

合格発表日時に、本学Webサイトで個別に合否が確認できます。（確認方法は試験当日にお知らせします）また受験生全員に合否通知を発送します。合格者には合格通知および入学手続書類を郵送します。事務局窓口での手渡しはいたしません。なお、合否に関する問い合わせには一切応じられません。

13. 入学手続

合格者は所定の期限までに学費等の納入および指定の書類を提出してください。
所定の期限までに学費納入および書類提出のない場合は入学意志がないものとし、入学辞退者として扱います。

書類提出・学費等納入期限：【前期】2023年 2月20日（月）必着

【後期】2023年 3月10日（金）必着

※書類提出は、期限日までに必着で提出してください。また、学費納入は、期限日の振込手続先営業時間内に手続きしてください。

①学 費 等

項 目	金 額	備 考
入学金	100,000円	本学出身者は50,000円
授業料	920,000円	年額・2回分納可
施設費	460,000円	年額・2回分納可
学生会費	17,500円	代理徴収
同僚会費	28,000円	代理徴収、本学出身者は不要
総合計	1,525,500円	
入学手続時 最少納入額	835,500円	授業料・施設費2回分納の場合

※学費納入後、2023年3月31日（金）正午までに所定の手続により入学辞退を申し出た者には、入学金以外の納入金を返還します。なお、納入金の返還は、辞退届の受領から10日程度かかる場合があります。

- ②提出書類
- a. 誓約書・保証書（本学指定の用紙）
 - b. 住民票（個人番号（マイナンバー）記載がないもの／本人および保証人）
 - c. その他本学が指定する書類

※外国人留学生の方は、別途ご案内いたします。

※入学手続き後、本学が指定する書類をご提出いただきます。詳細は、入学手続き後に送付される書類をご確認ください。

14. 留意事項

この試験の合格者が、出身大学で卒業不可と決定された場合は合格を取り消します。

V. 2023 年度 昭和音楽大学 研究生 入学試験要項

1. 募集人員

作曲・音楽デザイン、指揮、ピアノ、オルガン、電子オルガン、弦・管・打楽器、声楽、ジャズ、ポップ&ロックミュージック 各若干名

2. 修業年限 1年（専攻主科実技個人レッスン）

3. 出願資格

- ①音楽大学卒業者または2023年3月卒業見込の者。
- ②本学において上記の者と同等以上の学力があると認めた者。

4. 入試日程

	出願期間		試験日程	合格発表	入学手続期限
	Web 出願期間 (締切日 23:59 まで)	書類郵送締切日 (必着)			
第1回	2023年 1月 6日(金) ～ 1月14日(土)	2023年 1月16日(月)	2023年 2月 2日(木) ～ 2月 3日(金)	2023年 2月13日(月) 17:00	2023年 2月20日(月)
第2回	2023年 2月 7日(火) ～ 2月12日(日)	2023年 2月14日(火)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月 4日(土) 13:00	2023年 3月10日(金)
第3回	2023年 2月27日(月) ～ 3月 4日(土)	2023年 3月 6日(月)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月11日(土) 13:00	2023年 3月16日(木)

5. 出願方法

本学はすべて「Web出願」です。Web出願の手順は29～31ページを参照してください。

6. 入学検定料

①<本学在学者> 15,000円

②<一般・卒業生および主専攻が異なる場合> 35,000円

※ 音楽専攻科も併願する場合は、音楽専攻科の入学試験要項を参照してください。

【学外から受験される方へ】

2022年3月～2023年1月開催の講習会に参加した場合、入学検定料を一律3,000円割引いたします

(注) 有料科目受講者のみ対象です。無料のレッスンおよび個別相談のみの参加は対象外となります。

Web出願の入力画面で「講習会参加あり」を選択すると、入学検定料が自動計算されます。

7. 出願書類

	提出書類等	内 容
(1)	研究生入学試験志願票	・ Web出願サイトから出願登録後に印刷すること
(2)	履歴票	・ 本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること
(3)	卒業(見込)証明書	・ 出身大学学長発行のもの。原本を提出 ※本学卒業生は不要
(4)	成績および 単位修得証明書	
(5)	受験曲目票	・ 実技試験(演奏)がある者のみ提出 ・ 本学Webサイト (TOPページ→入試情報→出願書類) よりダウンロードして記入すること
(6)	自作品	・ 作曲・音楽デザインの志願者のみ提出
(7)	伴奏音源	・ 試験時に必要な者のみ提出
(8)	パスポートのコピー	・ 外国人留学生のみ提出 ・ 氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記載されたページをA4サイズにコピーして提出
(9)	在留カードのコピー	・ 外国人留学生のみ提出 ・ 表面と裏面をA4サイズにコピーして提出

8. 試験場

本学(南校舎) 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

9. 選考方法・試験科目

[1] 本学音楽学部4年次在学中の者

前期までのすべての成績および書類審査で選考します。

ただし、音楽学部在学時と異なる専攻を志望する場合は、下記[2]の試験科目（実技と面接）および前期までのすべての成績で選考します。

[2] 前記[1]以外の者（一般・卒業生および本学在学者で主専攻が異なる場合）

次の試験により選考します。

①面接

②実技（専攻別の実技試験内容および課題曲等は次の表を確認すること）

専攻	試験内容および課題曲等 (注) 実技の演奏は途中で止める場合があります。
作曲・音楽デザイン	楽譜またはメディア（Audio CDまたは音源データ）による自作品を出願時に2作品提出 (編曲作品は認めない) (注1) 記録するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。 (注2) メディアの返却はしません。 (注3) 上記の自作品に関する試問を面接で行う。
指揮	次の①②の両方を受験すること ①指揮実技 W. A. Mozart: Overture to <i>Die Zauberflöte</i> , K620 (オペラ《魔笛》序曲) ※ピアノ1台による演奏を指揮すること。 ②スコアリーディング ピアノで初見演奏すること
ピアノ	自由曲10分程度（複数の作曲家、複数の作品も可。繰り返しなしで暗譜とする。）
オルガン	次の①②の2曲（暗譜でなくてもよい） ①J. S. Bachのトリオ・ソナタ第1番 変ホ長調 BWV525 ②自由曲1曲（10分以内）
電子オルガン	自由曲1曲（10分以内。暗譜とする。） (注1) (使用機種)・YAMAHA ELS-02C ・YAMAHA ELS-02X (出願の際に選択すること) (注2) データメディアは音色およびシーケンス用データとしてのみ使用可。自動演奏は不可。 (注3) 当日使用可能な記憶メディア（ストレージ）は、USBフラッシュメモリーのみ。スマートメディア、フロッピーディスクは使用不可。 (注4) 使用機種について、追加・変更がある場合は本学Webサイト等で告知する。
弦・管・打楽器	任意の協奏曲（第1楽章または終楽章）またはそれに準ずるもの (暗譜でなくてもよい。伴奏者は各自同伴のこと)
声楽	イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲の中から1曲（暗譜。伴奏者は各自同伴のこと）
ジャズ	次の①～⑧の中から選択し、自由曲1曲を演奏すること。試験時の演奏時間は4分程度とする。 ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧ヴォーカル ①～⑥は、ジャズスタンダードまたはポピュラー曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。暗譜でなくてもよい。 ⑦は、暗譜でなくてもよい。⑧は、ジャズスタンダード曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。原語で暗譜。 ※①②④⑤⑥は、ソロ演奏または音源による伴奏付き。④～⑥は演奏する楽器を抜いた音源を提出すること。 ※③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑧は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。 ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル（主旋律）を抜いた音源を出願時に提出すること。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。マイクの使用は不可。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。
ポピュラー音楽	次の①～⑨の中から選択し、自由曲1曲を演奏すること。試験時の演奏時間は4分程度とする。 ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧パーカッション ⑨ヴォーカル ①～③は、ポピュラー曲が望ましい。自作の曲またはアドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい。 ④～⑥は、ジャズスタンダードまたはポピュラー曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。暗譜でなくてもよい。 ⑦⑧は、暗譜でなくてもよい。 ⑨は、ポピュラー曲が望ましい。暗譜。 ※①②④⑤⑥⑧は、ソロ演奏または音源による伴奏付き。④～⑥は演奏する楽器を抜いた音源を提出すること。 ※③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑨は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。 ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル（主旋律）を抜いた音源を出願時に提出すること。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。マイクの使用は不可。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。

10. 合格発表

合格発表日時に、本学Webサイトで個別に合否が確認できます。(確認方法は試験当日にお知らせします) また受験生全員に合否通知を発送します。合格者には合格通知および入学手続書類を郵送します。事務局窓口での手渡しはいたしません。なお、合否に関する問い合わせには一切応じられません。

11. 入学手続

合格者は所定の期限までに学費等の納入および指定の書類を提出してください。
所定の期限までに学費納入および書類提出のない場合は入学意志がないものとし、入学辞退者として扱います。

書類提出・学費等納入期限：〔第1回〕2023年 2月20日(月) 必着

〔第2回〕2023年 3月10日(金) 必着

〔第3回〕2023年 3月16日(木) 必着

※書類提出は、期限日までに必着で提出してください。また、学費納入は、期限日の振込手続先営業時間内に手続きしてください。

①学費等

項目	金額	備考
入学金	100,000円	本学出身者は免除
授業料	440,000円	年額・2回分納可
施設費	330,000円	年額・2回分納可
学生会費	17,500円	代理徴収
総合計	887,500円	
入学手続時最少納入額	502,500円	授業料・施設費2回分納の場合

※学費納入後、2023年3月31日(金)正午までに所定の手続により入学辞退を申し出た者には、入学金以外の納入金を返還します。なお、納入金の返還は、辞退届の受領から10日程度かかる場合があります。

②提出書類 a. 誓約書・保証書(本学指定の用紙)

b. 住民票(個人番号(マイナンバー)記載がないもの/本人および保証人)

c. その他本学が指定する書類

※外国人留学生の方は、別途ご案内いたします。

※入学手続き後、本学が指定する書類をご提出いただきます。詳細は、入学手続き後に送付される書類をご確認ください。

12. 留意事項

この試験の合格者が、出身大学で卒業不可と決定された場合は合格を取り消します。

13. その他

①研究生は副科レッスンを受講できません。

②学生旅客運賃割引証の特典はありません。

VI. 2023 年度 昭和音楽大学短期大学部 研究生 入学試験要項

1. 募集人員

デジタルミュージック、ピアノ、電子オルガン、弦・管・打楽器、声楽、ジャズ、ポップ&ロックミュージック 各若干名

2. 修業年限 1年（専攻主科実技個人レッスン）

3. 出願資格

- ①音楽短期大学卒業者または2023年3月卒業見込の者。
- ②本学において上記の者と同等以上の学力があると認めた者。

4. 入試日程

	出願期間		試験日程	合格発表	入学手続期限
	Web 出願期間 (締切日 23:59 まで)	書類郵送締切日 (必着)			
第 1 回	2023年 1月 6日(金) ～ 1月14日(土)	2023年 1月16日(月)	2023年 2月 2日(木) ～ 2月 3日(金)	2023年 2月13日(月) 17:00	2023年 2月20日(月)
第 2 回	2023年 2月 7日(火) ～ 2月12日(日)	2023年 2月14日(火)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月 4日(土) 13:00	2023年 3月10日(金)
第 3 回	2023年 2月27日(月) ～ 3月 4日(土)	2023年 3月 6日(月)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月11日(土) 13:00	2023年 3月16日(木)

5. 出願方法

本学はすべて「Web出願」です。Web出願の手順は29～31ページを参照してください。

6. 入学検定料

①<本学在学者> 15,000円

②<一般・卒業生および主専攻が異なる場合> 35,000円

※音楽専攻科も併願する場合は、音楽専攻科の入学試験要項を参照してください。

[学外から受験される方へ]

2022年3月～2023年1月開催の講習会に参加した場合、入学検定料を一律3,000円割引いたします

(注) 有料科目受講者のみ対象です。無料のレッスンおよび個別相談のみの参加は対象外となります。

Web出願の入力画面で「講習会参加あり」を選択すると、入学検定料が自動計算されます。

7. 出願書類

	提出書類等	内 容
(1)	研究生入学試験志願票	・Web出願サイトから出願登録後に印刷すること
(2)	履歴票	・本学Webサイト（TOPページ→入試情報→出願書類）よりダウンロードして記入すること
(3)	卒業（見込）証明書	・出身短期大学学長発行のもの。原本を提出 ※本学卒業生は不要
(4)	成績および 単位修得証明書	
(5)	受験曲目票	・実技試験（演奏）がある者のみ提出 ・本学Webサイト（TOPページ→入試情報→出願書類）よりダウンロードして記入すること
(6)	自作品	・作曲・音楽デザインの志願者のみ提出
(7)	伴奏音源	・試験時に必要な者のみ提出
(8)	パスポートのコピー	・外国人留学生のみ提出 ・氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記載されたページをA4サイズにコピーして提出
(9)	在留カードのコピー	・外国人留学生のみ提出 ・表面と裏面をA4サイズにコピーして提出

8. 試験場

本学（南校舎） 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

9. 選考方法・試験科目

〔1〕 本学音楽科2年次在学中の者

前期までのすべての成績および書類審査で選考します。

ただし、音楽科在学時と異なる専攻を志望する場合は、下記〔2〕の試験科目（実技と面接）および前期までのすべての成績で選考します。

〔2〕 前記〔1〕以外の者（一般・卒業生および本学在学者で主専攻が異なる場合）

次の試験により選考します。

①面接

②実技（専攻別の実技試験内容および課題曲等は次の表を確認すること）

専攻	試験内容および課題曲等 (注) 実技の演奏は途中で止める場合があります。
デジタルミュージック	楽譜またはメディア（Audio CDまたは音源データ）による自作品を出願時に1作品提出（編曲作品は認めない） (注1) 記録するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。 (注2) メディアの返却はしません。 (注3) 上記の自作品に関する試問を面接で行う。
ピアノ	自由曲10分程度（複数の作曲家、複数の作品も可。繰り返しなしで暗譜とする。）
電子オルガン	自由曲1曲（10分以内。暗譜とする。） (注1) （使用機種）・YAMAHA ELS-02C ・YAMAHA ELS-02X（出願の際に選択すること） (注2) データメディアは音色およびシーケンス用データとしてのみ使用可。自動演奏は不可。 (注3) 当日使用可能な記憶メディア（ストレージ）は、USBフラッシュメモリーのみ。スマートメディア、フロッピーディスクは使用不可。 (注4) 使用機種について、追加・変更がある場合は本学Webサイト等で告知する。
弦・管・打楽器	任意の協奏曲（第1楽章または終楽章）またはそれに準ずるもの（暗譜でなくてもよい。伴奏者は各自同伴のこと）
声楽	イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲の中から1曲（暗譜。伴奏者は各自同伴のこと）
ジャズ	次の①～⑧の中から選択し、自由曲1曲を演奏すること。試験時の演奏時間は4分程度とする。 ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧ヴォーカル ①～⑥は、ジャズスタンダードまたはポピュラー曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。暗譜でなくてもよい。 ⑦は、暗譜でなくてもよい。⑧は、ジャズスタンダード曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。原語で暗譜。 ※①②④⑤⑥は、ソロ演奏または音源による伴奏付き。④～⑥は演奏する楽器を抜いた音源を提出すること。 ※③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑧は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。 ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル（主旋律）を抜いた音源を出願時に提出すること。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。マイクの使用は不可。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。
ポピュラー音楽	次の①～⑨の中から選択し、自由曲1曲を演奏すること。試験時の演奏時間は4分程度とする。 ①ピアノ ②ギター ③ベース ④サクソフォン ⑤トランペット ⑥トロンボーン ⑦ドラムス ⑧パーカッション ⑨ヴォーカル ①～③は、ポピュラー曲が望ましい。自作の曲またはアドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい。 ④～⑥は、ジャズスタンダードまたはポピュラー曲。アドリブ（小節数は任意）を含める。暗譜でなくてもよい。 ⑦⑧は、暗譜でなくてもよい。 ⑨は、ポピュラー曲が望ましい。暗譜。 ※①②④⑤⑥⑧は、ソロ演奏または音源による伴奏付き。④～⑥は演奏する楽器を抜いた音源を提出すること。 ※③⑦は音源による伴奏付き。 ※⑨は伴奏付き。伴奏の種類はピアノ伴奏または音源による伴奏とする。 ピアノ伴奏の場合は伴奏者を各自同伴すること。 音源による伴奏の場合は、ヴォーカル（主旋律）を抜いた音源を出願時に提出すること。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。マイクの使用は不可。 ※音源のファイル形式は、WAVE、AIFF、MP3、AACのいずれか。提出するメディアの種類は、CD-R、USBフラッシュドライブ、SDメモリーカードのいずれか。メディアの返却はしません。

10. 合格発表

合格発表日時に、本学Webサイトで個別に合否が確認できます。（確認方法は試験当日にお知らせします）また受験生全員に合否通知を発送します。合格者には合格通知および入学手続書類を郵送します。事務局窓口での手渡しはいたしません。なお、合否に関する問い合わせには一切応じられません。

11. 入学手続

合格者は所定の期限までに学費等の納入および指定の書類を提出してください。

所定の期限までに学費納入および書類提出のない場合は入学意志がないものとし、入学辞退者として扱います。

書類提出・学費等納入期限：〔第1回〕2023年 2月20日（月）必着

〔第2回〕2023年 3月10日（金）必着

〔第3回〕2023年 3月16日（木）必着

※書類提出は、期限日までに必着で提出してください。また、学費納入は、期限日の振込手続先営業時間内に手続きしてください。

①学費等

項目	金額	備考
入学金	100,000円	本学出身者は免除
授業料	440,000円	年額・2回分納可
施設費	330,000円	年額・2回分納可
学生会費	17,500円	代理徴収
総合計	887,500円	
入学手続時最少納入額	502,500円	授業料・施設費2回分納の場合

※学費納入後、2023年3月31日（金）正午までに所定の手続により入学辞退を申し出た者には、入学金以外の納入金を返還します。なお、納入金の返還は、辞退届の受領から10日程度かかる場合があります。

②提出書類 a. 誓約書・保証書（本学指定の用紙）

b. 住民票（個人番号（マイナンバー）記載がないもの／本人および保証人）

c. その他本学が指定する書類

※外国人留学生の方は、別途ご案内いたします。

※入学手続き後、本学が指定する書類をご提出いただきます。詳細は、入学手続き後に送付される書類をご確認ください。

12. 留意事項

この試験の合格者が、出身短期大学で卒業不可と決定された場合は合格を取り消します。

13. その他

①研究生は副科レッスンを受講できません。

②学生旅客運賃割引証の特典はありません。

Web出願の手順

出願期間前

STEP 1

事前登録

- 1 本学Webサイトにアクセスし、「Web出願」のリンクをクリックすると、専用サイトにアクセスされます。スマートフォン・タブレットから出願の方は、QRコードからアクセスも可能です。

URL

<https://lsg.grapecity.com/tosei-showa-music/app>



- 2 初めての方はこちら をクリックし、氏名・生年月日・メールアドレス・パスワードを入力してください。
① メールアドレス・パスワードは、ログイン時に必要となります。メモを取るなどして忘れないようにしてください。



- 3 登録したメールアドレスに、仮登録完了のメールが届きます。メールに記載されている専用URLをクリックして、本登録を完了させてください。※本登録のURLは4時間を経過すると無効になりますので、ご注意ください。

STEP 2

写真のアップロード

顔写真データをアップロードしてください。写真データは画面上でサイズを調整して登録することができます。顔がはっきり写るよう、適宜調整してください。(デジタルカメラやスマートフォンで撮影したデータも使用可)

顔写真の
注意事項

- 1 出願3カ月以内に撮影した写真
- 2 上半身正面向(バストアップ)
- 3 背景無地(白または薄い色)
- 4 帽子を身につけていないもの
- 5 眼鏡使用の場合、レンズは無色透明に限る
- 6 スナップ写真・鮮明な写真・特殊加工を加えたものは不可
- 7 平常の顔と著しく異ならないもの

STEP 3

出願情報の登録

下記の手順により、画面の指示に従って出願に必要な情報を入力してください。

- ① 志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容に誤りがないか、十分に確認してください。
① 申込みをただけでは出願は完了しません。

試験名の選択

志願者情報の
入力

志願者情報の
確認

申込

出願期間

STEP
4

入学検定料のお支払い

下記いずれかの決済方法を選択し、画面の指示に従って入学検定料をお支払いください。
すべての支払い方法に対して、入学検定料のほかに事務手数料がかかります。事務手数料はご本人負担となります。(下記「事務手数料一覧表」参照)

- ① 入学検定料の納入後は、出願内容の変更はできません。
- ① Web登録締切日に申込みをした場合の入学検定料支払期日は、「翌日23:59」です。
期日までに支払が完了しない場合は、出願が取り消されます。

1 クレジットカード



※クレジットカード登録と同時に決済となります。その後の変更はできませんので、ご注意ください。
※クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

2 ペイジー

※金融機関ATM
またはネット
バンキング



3 コンビニエンスストア

※下記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。
※支払手順は予告なく変更される場合があります。

セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン/ ミニストップ	セイコーマート	デイリーヤマザキ/ ヤマザキデイリーストアー	事務手数料一覧表		
					入学検定料	手数料	
「払込票」を印刷 または Web画面に 表示された 「払込票番号」	Web画面に表示 された「第1番号 (企業コード20020)」 「第2番号 (注文番号12桁)」	Web画面に 表示された 「受付番号」 「確認番号」	Web画面に 表示された 「受付番号」	Web画面に 表示された 「オンライン 決済番号」		クレジットカード	コンビニペイジー
↓	Famiポート	Loppi(ロッピー)	↓	↓	¥25,000	¥725	¥400 (税別)
「払込票」を渡す またはレジで番号を お知らせください。	「Famiポート」 ボタンを押す	「各種番号を お持ちの方」 ボタンを押す	店頭レジで 「インターネット 支払」と伝える	↓	¥28,000	¥750	
	「各種番号を お持ちの方」 ボタンを押す	「各種番号を お持ちの方」 ボタンを押す	↓	↓	¥30,000	¥750	
	「番号入力画面の 進む」を選択	「受付番号」 を入力	店頭レジのタッチ パネル画面に 「受付番号」と 決済時に入力した 「電話番号」を入力	↓	¥32,000	¥990	
	「企業コード」、 「注文番号」 を入力	モバイル★お支払 画面で「確認番号」 を入力	↓	↓	¥33,000	¥990	
	「Famiポート 申込券」発券	「申込券」 発券	支払内容を確認後、 「OK」ボタンを 押してください	↓	¥35,000	¥990	
	発券から30分以内に レジへ	発券から30分以内に レジへ	↓	↓	¥38,000	¥1,215	
			↓	↓	¥40,000	¥1,215	
			↓	↓	¥43,000	¥1,365	¥600 (税別)
			↓	↓	¥45,000	¥1,365	
			↓	↓	¥48,000	¥1,515	
			↓	↓	¥50,000	¥1,515	
			↓	↓	¥53,000	¥1,815	

※領収書等は個人控えですので大切に保管してください(提出不要)

〈注〉支払期限内に入学検定料の支払いが
なかった場合は、出願登録情報が無効
となります。また、納入された入学検定
料は返還できません。

STEP
5

必要書類の印刷・記入

Web出願サイトから志願票ボタンをクリックし、「入学試験志願票」と「封筒貼付用宛名シート」をA4サイズで印刷してください。あわせて、本学Webサイトからダウンロードした各種様式に必要な事項を記入してください。

- ① 「入学試験志願票」の2ページ目に
「封筒貼付用宛名シート」がついています。
- ① 印刷はカラー・白黒は問いません。
- ① 記入漏れがないか、よくご確認ください。

Web出願サイトより印刷

本学Webサイトより印刷

入学試験
志願票

宛名シート

その他必要書類
※各入試方式の「出願書類」を
確認すること

STEP
6

出願書類の郵送(出願期間最終日 必着)

市販の封筒(角2サイズ〈240mm×332mm〉)を用意し、STEP5で印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けてください。その封筒に必要書類を封入し、次の送付先に「簡易書留」で郵便局窓口より郵送してください。

送付先 〒215-8558

神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1
昭和音楽大学・昭和音楽大学短期大学部
入試広報室 行

- ❗ 必要書類は、各入試方式の「出願書類」を必ず確認してください。入試方式、志望コースにより必要な書類が異なります。

STEP
7

受験票の印刷・時間割の確認

出願締切後、事前に登録したメールアドレスに「受験票発行のお知らせメール」を送信します。Web出願ページにアクセスし、受験票を印刷してください。印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。なお、試験当日の時間割は別途メール送信します。メールに添付された資料を必ず確認してください。

- ❗ 受験票発行のお知らせメールが、試験日の2日前になっても届かない場合は、入試広報室(☎0120-86-6606)までお問い合わせください。
- ❗ 試験当日の集合時間は、メール添付の時間割に記載されています。
- ❗ 本学在籍者で研究生を志望し、専攻を変更しない場合は書類審査で選考します。この場合、試験当日の時間割は送付されません。

注意事項

- ❶ Web出願の登録だけでは出願は完了しません。必要書類が大学に到着したら、出願の手続き完了となります。
- ❷ Web出願期間を過ぎるとWeb出願の登録ができなくなります。
- ❸ 一度受理した出願書類および入学検定料は、いかなる場合にも返還しません。また、出願後の変更は一切できません。
- ❹ 出願書類や登録情報等に偽造・虚偽があった場合、合格および入学許可を取り消すことがあります。

学費支援奨学金申込み

学費支援奨学金を希望する受験生は「学費支援奨学金願書」および以下の必要関係書類を入学試験志願票等と一緒に提出してください。

※特待生選抜との併用も可。

1. 申込条件

- (1) 「日本学生支援機構」給付奨学金に申請して不採用になった方、および「日本学生支援機構」給付奨学金の応募資格がない方が対象となります。応募資格がある方は、「日本学生支援機構」給付奨学金への申請が必要です。
また、「日本学生支援機構」給付奨学金採用の場合は、併用できません。「学費支援奨学金」採用後、「日本学生支援機構」給付奨学金に採用された場合、「学費支援奨学金」は取り消しとなります。

- (2) 本人および家計支持者（2名）の合計資産が2,000万円以上の場合は、申請できません。

（家計支持者が1名の場合は1,250万円以上）

※資産に居住不動産は含みません。（現金、預貯金、有価証券、居住外の不動産の合計額）

2. 提出書類

①学費支援奨学金願書	34 ページ「学費支援奨学金願書 記入例」を必ず確認し、本人および保証人（学費負担者）が署名捺印してください。
②収入に関する証明書類	「3. 収入に関する証明書類」を参照し準備してください。
③特別控除に該当することの証明書類（該当者のみ）	「4. 特別控除に該当することの証明書類」を参照し準備してください。

【学費支援奨学金願書について】

本学 Web サイトより所定用紙をダウンロードし、記入してください。

（A4 用紙で 2 枚印刷すること。両面印刷も可。）

3. 収入に関する証明書類（令和 3 年（2021 年）1 月～12 月分）

- (1) 証明書類が必要となる対象者

家計支持者（父母。父母がいない場合は代わって家計を支えている人）の収入に関する証明書類を用意してください。（退職金等、臨時的な収入は含めません）

収入に関する証明書は、次の人のものがが必要です

①父母がいる場合	→	父母それぞれの証明書
②一人親の場合（両親が離婚している場合を含む）	→	父または母（本人と生計をともにしている人）の証明書
③父母が両方ともいない場合	→	父母に代わって家計を支えている人（2 人いれば 2 人それぞれの）証明書

- (2) 必要な証明書類について

下記の中より、該当するものを洩れなくご提出ください。（★は必須）

★①令和 3 年（2021 年 1 月～12 月）の「源泉徴収票」または「確定申告書（Ⅰ表・Ⅱ表）」の写し

★②市区町村発行の令和 3 年（2021 年 1 月～12 月）課税（非課税）証明書（原本）

※課税（非課税）証明書は全て記載のもの

③令和 3 年の支払調書（確定申告している場合は不要）の写し

④雇用保険の失業給付金を証明するもの

⑤生活保護法の規定により支給を受ける保護金を証明するもの

⑥公的年金等の源泉徴収票

⑦遺族年金・障害年金の証明書

⑧児童手当金の通知書

⑨児童扶養手当金の通知書

⑩一人親で母または父が無収入の場合、祖父母や離婚した父または母より援助を受けている場合、援助の年額証明（様式自由）を援助者が作成し、署名、押印した書類

⑪日本学生支援機構 給付奨学金の申請をしたことがわかる書類、もしくは「採用候補者決定通知」のコピー
※配偶者が専業主婦（夫）で扶養になっていても収入（無収入）の証明書が必要です。

収入がないことの証明書は、市区町村発行の「非課税証明書」等（所得金額 0 円と記載）のあるものとなります。

※配偶者が専従者の場合も②の課税（非課税）証明書は必要です。

※「給与所得等に係る市民税・都道府県民税 特別徴収税額の決定・変更通知書」は、所得証明とはなりません。

※非課税の収入についても給与所得として扱います。

【令和 4（2022）年 1 月以降に無職または就職・転職した場合】

令和 4（2022）年 1 月以降に無職または就職・転職したことにより、令和 3（2021）年分の収入状況と大きく変動がある場合は、学費支援奨学金願書「家庭事情欄」に申込日現在の収入状況を具体的に記述してください。

4. 特別控除に該当することの証明書類※該当者のみ

次に該当する方のみ、必要な証明書類を提出してください。

特別の理由	証 明 書 類
①母子・父子世帯	不要
②就学者のいる世帯 就学者とは、小・中・高等学校、高等専門学校、専修学校（高等課程・専門課程）、大学（短期大学・通信制・専攻科・職業技能別科を含む。）、大学院に在学する人のことです。科目履修生、上記以外の別科生、聴講生、研究生、予備校生、一般課程の専修学校生、各種学校生は就学者に該当しません。	「在学証明書」または「学生証」のコピー ※自宅外通学の場合は、住民票、免許証など住所が確認できる書類のコピーを添付してください。（自宅外の住所が確認できない場合は自宅通学とみなします。） ※本人および小中学生は不要です。
③障害者のいる世帯 （身体障害者手帳などの所持者と同等の障害があることが明らかな方を含む。）	「障害者手帳」および「療育手帳」のコピーまたは「医師の診断書」など
④長期療養者のいる世帯	不要
⑤主たる家計支持者が転勤等のため別居している世帯 （父母いずれか 1 人でも別居した場合は対象となる。）	別居していることを証明する書類（住民票または公共料金等の領収書のコピーなど）
⑥火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯	市町村発行の罹災証明書または、被害によって支出増または収入減になる年間金額を証明する書類（保険・損害賠償などによる補填額は除く）

（注 1）提出書類はいずれも返却いたしません。

（注 2）その他大学より書類の提出を求める場合がありますので、その指示に従ってください。

（注 3）すべての書類が揃っていない場合は、書類不備で不採用となりますので、ご注意ください。

お問い合わせ先 学生課 044-953-9835（平日 8：45 - 17：15）

◎本報社內左版

試験場のご案内

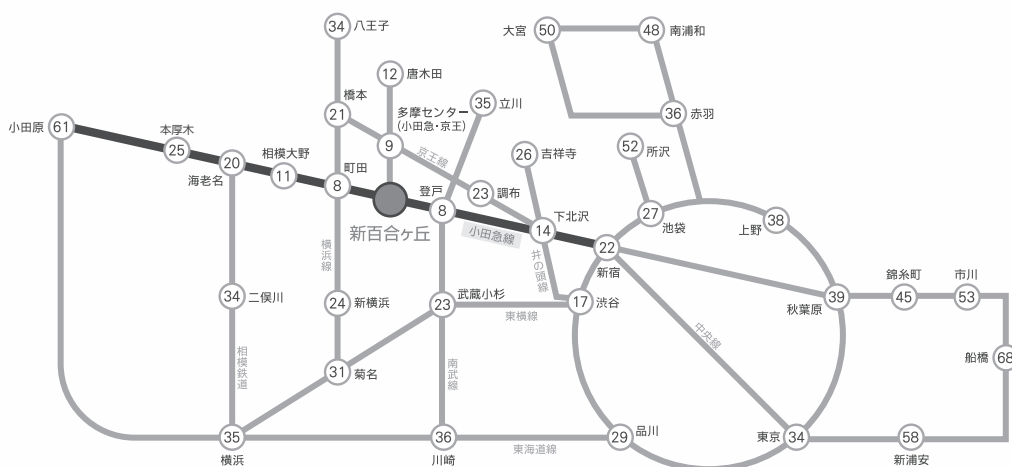


昭和音楽大学
昭和音楽大学短期大学部
昭和音楽大学大学院

交通のご案内

北校舎 小田急線 新百合ヶ丘駅より徒歩1分

南校舎 小田急線 新百合ヶ丘駅より徒歩4分



✚ 羽田空港から 羽田空港-新百合ヶ丘間(約70分)で、直行バスが運行されています。

🚗 第1旅客ターミナル 新百合ヶ丘直通バス11番乗り場 🚗 第2旅客ターミナル 新百合ヶ丘直通バス11番乗り場

※所要時間は小田急線快速急行利用による日中平常時。乗り換え、待ち時間は含みません。



昭 和 音 楽 大 学
昭和音楽大学短期大学部

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

フリーダイヤル 0120-86-6606

URL <https://www.tosei-showa-music.ac.jp>

E-mail nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

志願票、履歴票などの出願書類で収集した個人情報は①出願・選考・登録、②学事に関する管理・連絡および手続、③学生生活全般に関する管理・連絡および手続、④本人および保証人・保護者宛に送付する各種書類の発送やその他の連絡と、これに付随する事項を行うために使用します。

個人情報は原則として第三者に開示いたしません。ただし、法律上開示すべき義務を負う場合や、緊急の必要があり個別の承諾を得ることができない場合には、例外的に本人または第三者の個人情報を開示することがあります。あらかじめご了承ください。